

此國貿易ハ甚々盛ナラス其源因一分ハ古來禁止税ノ行ハル、ニ由リ
リ一千八百七十年ノ輸入品ノ總額ヲ概算スルニ五十六萬圓ニシテ輸
出ハ七十萬圓ナリ

輸出品ハ「コッフヒ」及染木ヲ以テ主トナシ其貿易ハ殊ニ合衆國及英
國ト行ハル

英國ニ輸出スル所ノ物品及同國ヨリ輸入スル所ノ物品ノ總額ハ貿易
事務局ノ年表中之ヲヘテ國ト合載ス

此國ノ東北海岸ニサマナ灣アリ宇内天然港ノ最大ナル者ノ一ニシテ
長一十二里濶四里船艦繫泊ノ要地トス然ルニ一千八百七十三年一月
十日此國大統領ノ鈐印ヲ歷テ此港及サマナ半島ヲ合衆國ノ一商會ニ
讓與シ爾來其商會ノ管治スル所トナレリ其延袤凡一百平方里ナリ

貨幣度量

此國ハ本西班牙國ノ貨幣度量ヲ用ヒシト雖也今ハ漸ク佛蘭西式ノ尺

度ヲ用ユ

サン、サルウエードル

政体

サン、サルウエードルハ一千八百五十三年ホンダラス及尼加拉挂ト締盟ヲ解キシ以來獨立州ト爲リ名ハ一千八百六十四年三月公告セル政体ヲ以テ統治スト謂フトイヘトモ内亂ノタメニ屢コレヲ改革セリ其條款ニヨレバ立法ノ權ハ元老及代議ノ兩議院ニアリ元老院ノ議員ハ總計十二人代議院ノ議員ハ二十四人ナリ行政ノ權ハ大統領ノ手ニ在リ大統領ハ在職六年ヲ一期トセシガ一千八百六十七年ニ至リ四年ヲ以テ限リトセリ

大統領ゼテラールセント、サゴロゴンザルス一千八百七十二年一月二十日任ス

行政事務ハ大統領ノ指揮ヲ受ケ長官二員コレヲ司ル即チ内務、軍務、會

計局ノ長官一員外國事務及教育事務局ノ長官一員ナリ

歳入人口及貿易

官報ニ從ヘバ一千八百七十一年中ノ公納ハ一百三十五萬五千八百六十八圓ニシテ歳出ハ一百一十七萬三千九百九十六圓ナリ即歳入ノ歳出ヨリ多キコト一十八萬一千八百七十二圓ナリ
一千八百七十一年ニ歳入ノ根元及歳出ノ分配ハ左ノ如シ

歳入ノ根元

圓

- 海關稅 五八七、二三九
- 國產稅 一七七、〇九二
- 糖水酒稅 一六八、九五四
- 郵便局 一一、八七四
- 各種ノ收納 四九、八六三
- 借入金 二六〇、八四六

合計

一、三五五、八六八

歳出ノ分派

- 政費 二五八、九八九
- 宗教 八、六八三
- 陸軍 五一八、二六七
- 内債 一三九、六二一
- 扶助金 二五、二一八
- 學校 四一、七八三
- 養老銀 一〇、〇三七
- 土木 一二二、七七二
- 電信 二三、五三七
- 輸出恩賞金 二五、〇八八
- 合計 一、二七三、九九六

一千八百七十一年ハ此國ノ公債僅々ニシテ其額七十〇万五千八百圓ナリシ而シテ重モ「リブランザス」即チ會計局ノ証券ヲ以テ流通セシメタリ此債ハ七十二年中ニ大ヒニ増加シタリ蓋シ當時該共和國ハホンドラスヲ攻撃セシタメニ四千ノ陸軍ヲ起シテ同年五月其首府ニ進入シタリ而シテ此戰爭ハ忽ニシテ成功ヲ奏セシガ其費用ヲ概算セシニ其額六百萬圓ニ登レリ

官報ニヨレバ此國ノ面積ハ一千六百〇四万里トス人口ハ一千八百七十年ノ計算ニ從ヘバ四十三萬四千五百二十人ナリ即一万里ニ平均二百四十一人ノ割合ニシテ中央亞米利加諸國人口ノ疎密ニ四倍セリ人種ハ土蠻或ハ雜屬多ク歐羅巴人種ハ一萬人ナリ

此國ノ土人ハ隣國ノ人民ニ比スルハ頗ル開化シタル職業ニ從事スルコトヲ好ミ耕作及製造ヲ業トシ又近年ニ至リ鉄鑛ヲ開キタリ耕作ヨリ生スル所ノ産物ハ青豆「コッフェイ」ハルサム「チ主トス」ハルサム「ハ」ハ

ルム、オフペリエ「ノ名ヲ以テ能ク人ノ知ル所ニシテリナ、アカヂエトヲヨリゲウエ「メ」カニ至ルマデ太平洋ノ海岸ニ沿フテ生ズ因テ此地ヲバルサム海岸ト稱セリ

該共和國ノ首府ハ一千五百二十八年シヨールシアルワッドノ建立シタルサン、サルウワ「ドル」府ニシテ人口一万六千人ナリ此府ハ屢地震及ヒ火山ノ害ニ遇ヒ其最後ノ災ハ近時一千八百五十四年四月十六日ニ在リ此時府内全ク崩潰セリ故ニ人民新ニ地ヲ其近傍ニ擇ンテ移居シ爾來名ヅケテ新サン、サルウワ「ドル」ト曰フ然ルニ其後又幾回ノ地震アリ加フルニ一千八百七十三年三月四日ヨリ其近傍ノ一火山トサルコト名ヅクルモノ頻ニ噴火シ同月十九日ニ至テ始テ止ンザリコレガタメニ新府再ヒ害ニ罹レリ蓋シ該府ハ距離六里ニ過クル完好ノ大道ヲ通シ國內最大ノ港ラ、リベルタットニ達ス

此國ノ貿易通商ハ合衆國及英國ノ二國ヲ以テ最トス一千七百七十一

年ニ於テ輸入品ノ總價ハ二百四十萬三千〇六十圓輸出品ノ總價ハ三百五十〇萬二千八百六十六圓ナリ而シテ輸出中青黛ヲ以テ首要トス英國ト此國トノ貿易ノ統計ハ貿易事務局ノ年報中ニ之ヲ別載ス中央亞米利加統計表ノ名ヲ以テ哥斯太利加、グレートマラ、ホンドラス、尼加拉挂ト合セ算ス

貨幣度量

貨幣

「ピソ」一名ピアストル

一圓〇七錢

「ドルラル」一百センチウァス

一圓

度量

「リブラ」

一百二十三匁三分〇二四

「クインタル」

一十二貫三百三十〇匁二分四

「アルロバ」

三貫〇八十二匁五六

「フアチガ」

三斗〇〇三勺

此余尙合衆國ノ度量ヲ用ユ

秘魯

政体

秘魯國ハ亞墨利加洲内亞班牙所領ノ最古殖民地ノ一ナリシガ戰爭相尋クコト茲ニ十一年然ル後一千八百二十一年ニ方リ獨立國タルコトヲ布告セリ

九九三
現今ノ政体ハ一千八百六十七年八月三十一日ニ定メタルモノニシテ合衆國ノ政体ニ倣ヘリ即チ立法ノ權ハ上院及代議院ニアリ上院ハ各州ヨリ委員二名ヲ出シテ以テコレヲ立テ下院ハ人口毎二萬人一員ヲ舉ル法ヲ照ラシ州郡ノ撰舉組合ヨリ撰貢ス其法先ツ郡ノ選舉組合ヨリ代員ヲ州ノ組合ニ撰貢シ州ノ組合又其中ヨリ撰擢シテ國會ニ送ルナリ一千八百七十二年ノ會議ニ於テハ上院ノ議官四十名下院ノ議員八十名アリ

行法ノ權ハ大統領ノ掌握ニ屬シテ副統領コソヲ輔相ス兩職共ニ五年ノ間人民ヨリ選舉セラレ、ナリ

大統領ドソマニウエル、バルド一千八百七十二年八月一日撰舉ス

大統領ノ行政事務ヲ施行スルヤ外務、内務、裁判、會計及通商、海陸軍五局ノ長官ノ協議ヲ以テ施行スルナリ而シテ其長官黜陟ノ權ハ大統領ニ在リ

一千八百六十七年ノ憲法ノ條例ニ從ヘバ大ニ政法上ニ自由ヲ許セリトイヘトモ教法上ノ自由ハ尙未タ束縛ヲ免ノス即チ國教ト定メタル羅馬教ノ外ハ他ノ教法ヲ奉スルコトヲ嚴禁セリ

歳入陸軍及海軍

公納ハ重モニ「ゲユエイ」鳥糞ヲ賣却スルコトヨリス而シテ海關ヨリ入ルモノ若干アリテ直税ハナシ

一千八百七十一年及七十二年ノ會計豫算表ハ次ノ如シ

歳入ノ各種	一千八百七十一年及七十二年
海關稅	五、二九四、六〇〇圓
鳥糞ノ賣却	四四、九一五、四五一
雜種收納	八、七七三、八〇〇
合計	五八、九八二、八五一

歳出ノ分派	一千八百七十一年及七十二年
内國事務局	六、四六〇、〇〇四圓
外國事務局	四〇九、〇四三
裁判事務局及教育事務局	四、六三二、三三三
會計事務局及貿易事務局	四、八一二、五六四
陸軍局及海軍局	一〇、八七〇、七六二
公債ノ費用	三〇、七二九、〇五八
合計	五七、九一三、七六四

二〇四

上表ノ概算ニ從ヘバ一千八百七十一年及七十二二年ノ兩年共ニ一百〇六萬九千〇八十七圓ノ殘金ヲ生セリ然ルニ是レヨリ前年ノ實納及實費ニハ不足金ヲ生シタリシ

此國ニハ内外債共ニ著大ノ公債アリソノ内債ハ不定期債ヲ除算シテ概算一千二百五十萬圓ナリ外債ハ一千八百六十年及六十四年ニ募リタル各種ノ小債及英國ニ於テ借入レタル次ノ三債ヲ以テ成ルモノナリ

外債	發行ノ呼額
一千八百六十年及四年ノ四半利ノ債	六、五〇〇、〇〇〇圓
一千八百六十五年ノ五半利ノ定期債	五〇、〇〇〇、〇〇〇
一千八百七十年ノ六半利ノ鐵道債	五九、六〇〇、〇〇〇
一千八百七十二二年ノ五半利ノ鐵道債	七五、〇〇〇、〇〇〇
合計	一九一、一〇〇、〇〇〇

一千八百七十年ノ六半利ノ債ハ一割七分五厘引ノ發價ヲ以テ發行シ七十二二年ノ五未利ノ債ハ二割八分引ノ發價ナリ元來七十二二年ノ債ハ一億八千四百萬圓ノ呼額トナルノ見積ナリシカ同年七月假リニ發行シタルモノハ七百五十萬圓ヨリ多カラザリシ該債ハ鳥糞貯藏所及其全國ノ財力ヲ以テ抵當トナシ元利共ニ年々消却ノ法方ニ由リテ二十年間ニ拂ヒ戻スナリ

一千八百七十二二年ニ於テ陸軍ノ數ハ左ノ如シ

- 歩軍八大隊 五、六〇〇
 - 騎軍三列細綿多 一、二〇〇
 - 砲軍二「ブリゲート」 一、〇〇〇
 - 重騎軍 五、四〇〇
- 合計一三、二〇〇

三〇四

一千八百七十二二年ノ夏ニ於テ此國海軍ハ「ブリゲート」艦一隻曰「インデ

ンシヤア」其載スル所ノ砲數十四門「トルソット」艦形曰「アトウアルバ」砲數三門曰「ユーニオン」砲數十四門曰「ウヰクトリヤ」砲數二門曰「ローア」砲數二門ナリ以上六隻ハ皆裝鉄艦ナリ此他蒸氣艦六隻アリ曰「カルロ」砲數三十門曰「アメリカ」砲數十四門曰「チャラコ」砲數四門曰「トユンベ」砲數四門曰「ナヤンチャマヤ」二門曰「コロソ」二門ヲ備フ而シテ此諸艦中最タルモノハ裝鉄艦「インデペンデンシヤア」號ニシテ該艦ハ一千八百六十五年ニ倫敦府ノ「ボプラル」社中ノ建築スル所ナリ而シテ其船首ハ撞艦ノ製ニシテ又載スルトコロノ大砲ハ皆自由自在ニ旋轉スル所ノ「アトムストロング」ノ砲ニシテ其十二門ハ重サ一千〇八十八貫目ノ七十磅砲ニシテ本甲板ノ上ニ備ヘ二門ハ重サ二千六百〇四貫目ノ百五十磅砲ニシテ樞軸ヲ以テ旋轉シ上甲板ニ備フ而シテ此二門ハ龍骨ト一線ニ於テ發射スルコトヲ得ヘシコレニ次グモノハ「アタヒユアルバ」及「マンコカパツク」ノ二艦トナシ所謂「モニトル」ナルモノニシテ一

千八百六十九年ニ合衆國ヨリ買ヒ入レタルモノナリ此兩艦ハ各旋轉スル砲樓アリテ其内五百磅ノ彈丸ヲ發射スル大砲三門ヲ載ス又船首ヨリ船尾マデ厚鉄板ヲ以テ凡テ船身ヲ裝シ且ツ戰時ニ方ツテハ海面ニ浮ブコト僅ニ五寸強ニシテ其他甲板ニ突入セントスル敵兵アルトキハ熱湯ヲ噴注スルノ防禦アリ比等ノ戰艦ハ平時ニ於テハリマ府ニ近キカルローノ港ニ投錨スルナリ

人口貿易及工業

此國ノ面積ハ八萬四千〇六十一方里ニシテ人口ハ一千八百六十二年政府ニ於テ調査シタル概算ニ從ヘバ三百一十九萬九千人ナリ全國ヲ分ツテ十八州トナス各州ノ人口ハ一千八百六十二年ニ官ヨリ報告セシ算計ニ基ツケバ左表ノ如シ

州	名	人口
ビユリア		一七二、〇〇〇

カギアマルカ	二七三、〇〇〇
アマツナス	四四、〇〇〇
ロートル	五八、〇〇〇
リヘルタット	五六、〇〇〇
アンカコ	三一七、〇〇〇
リマ	三〇五、〇〇〇
カルロー	四〇、〇〇〇
ギユニオン	二八二、〇〇〇
ヒウアンカウヘルユ	一六〇、〇〇〇
ヒウアノツコ	九〇、〇〇〇
アイカ	六八、〇〇〇
アイアクコ	二一〇、〇〇〇
クウヅコ	四六四、〇〇〇

ビユノ	三、〇五九、〇〇〇
アルシイバ	二〇〇、〇〇〇
モケグエー	八五、〇〇〇
ヂヤアラバカ	二五、〇〇〇
合計	三、一九九、〇〇〇

此國ノ人口ヲ算スルニ百分ノ五十七ハ土人即印度人種百分ノ二十三ハ「チオロス」及「ゾンボス」ナル混濬人種ニシテ百分ノ二十八ハ西班牙人黑人支那人及歐羅巴人ノ後裔ナリ此内歐洲人種ハ甚タ僅少ニシテ全人口ノ稍百分ノ二ニ當リ殊ニ以太利日耳曼ヲ主トス而シテ近年ハ此國へ來住スル者絶テナシ一千八百六十二年ノ計算ニ從ハハ首府リマノ人口ハ一十二萬一千三百七十八ナリ

一千八百六十七年ヨリ七十一年マテ此國へ輸入シタル物品ノ價格ヲ平均スレバ二千五百萬圓ニシテ此國ヨリ外國へ送致セシ輸出品ノ全

ハ稍三千萬圓ヨリ多シ而シテ此國ノ外國貿易ハ英及合衆國ヲ以テ最
トシテ首府リマノ郭外ナルカルローノ港ニ在リ今一千八百六十八年
ヨリ七十二年マデ五年間ノ秘魯英二國ノ通商景況ヲ表出シ左ニ示ス
即チ此國輸出品ノ全價ト英國ヨリ輸入セシ製品ノ全價ナリ

年 度	輸 出	輸 入
一千八百六十八年	一七、〇〇〇、一三〇	五六六一、八一五
同 六十九年	一九、九六二、三六〇	六九〇、八四七五
同 七十年	二四、四〇五、三六〇	八、八〇五、八六五
同 七十一年	一九、八五九、八四〇	一〇、七九八、八五〇
同 七十二年	二一、〇五八、六一五	一四、三五二、一九〇

近年此國ヨリ英國ニ輸出スル物品ノ最タルモノハ「グアノ」一種ノニシ
テ毎年船載スル所ノ代價八百五十萬圓ヨリ一千五百萬圓余ニ至ル其
一千八百六十四年ノ輸出全量ハ三千〇七十五萬九千三百九十二貫目

ニシテ其價ハ六百七十八萬五千一百六十圓六十五年ニハ五千七百三
十三萬三千二百四十八貫目ニシテ其價一千二百六十四萬七千〇四十
圓六十六年ニハ二千九百六十八萬六千六百二十四貫目ニシテ其價六
百五十四萬八千五百二十圓六十七年ニハ四千四百六十三萬八千四百
六十四貫目ニシテ其價ハ九百九十八萬一千七百二十圓六十八年ニハ
四千二百三十六萬八千三百五十二貫目ニシテ其價ハ九百四十五萬一
千〇九十五圓六十九年ニハ五千四百一十六萬一千一百八十四貫目ニ
シテ其價ハ一千二百九十〇萬五千一百二十圓七十年ニハ六千六百二
十一萬四千〇四十八貫目ニシテ其價ハ一千六百二十四萬一千四百六
十五圓七十一年ニハ三千八百七十二萬三千二百八十貫目ニシテ其價
ハ八百五十五萬五千八百八十圓七十二年ニハ二千〇二十三萬七千〇
七十二貫目ニシテ其價ハ四百三十七萬九千四百一十圓ナリ此計算ニ
由レハ英國へ「グアノ」ヲ輸出シタルコト最モ多キハ一千八百七十年ヲ

以テ其極トナセリ而シテ七十二年ニハ其減少セシコト甚シクコレヲ七十年ノ輸出ニ比スレバ三分ノ一ヨリ減シ且ツ一千八百六十四年以來其減少スル未タ斯ノ如キハアラザルナリ

一千八百七十二年十二月二十一日カルロイ港在勤英國ノ領事官ヒュトナンソン氏ヨリノ官報ニ由レバ當時尙秘魯國ニ存在スル所ノ「グアノ」ノ全額ヲ總計スルニハ八億一千六百萬貫目以下ニアリトス又同氏ノ精算ニ從ヘバ「グエーチー」島ニアル「グアノ」一億三千六十五萬貫目「マカビ」島ニアルモノ二億〇四百萬貫目「ロボス」島ニアルモノ二億〇四百萬貫目ニ過キザルナリト此計算ニ基ツケバ一千八百七十七年ノ終リニハ秘魯國ノ「グアノ」ハ全ク盡クルニ到ラン

「グアノ」ニ次デ英國ニ輸出品中ノ主タルモノハ立方硝石ニシテ一千八百六十九年ニハ一千二百〇三萬五千六百八十七貫二百目ニシテ其價三百四十二萬一千六百圓七十〇年ニハ一千四百五十三萬八千〇一十九

貫二百目ニシテ其價四百一十四萬六千七百九十圓七十一一年ニハ一千七百六十六萬五千一百〇八貫目ニシテ其價五百〇七萬七千〇七十五圓七十二年ニハ一千八百五十六萬六千六百六十二貫目ニシテ其價五百二十二萬六千九百一十五圓ナリ此余ノ物品ハ羊毛及「アルバカ」ニシテ一千八百七十二年ニハ其全價三百五十三萬九千一百圓ナリ英國ヨリ輸入スル物産ハ綿貨毛貨及鉄ノ三種ヲ最モ多シトナス一千八百七十二年ニ於テハ綿貨ノ輸入總價二百五十八萬四千二百圓毛貨ハ一百四十七萬七千六百一十圓鉄ハ練鉄及不練鉄ヲ合シテ三百七十二萬七千六百一十五圓ナリ

此國ニ於テハ礦物ノ事業ヲ盛大ナラシメシメタメニ數年以來曹達ノ大鑛山數個ヲ連合スル所ノ鐵道ヲ建築セリ蓋シ此築造費金ハ英國ヨリ借ル所ノ大債ヲ以テコレニ充テリ一千八百七十三年ノ末ニ於テ既ニ開業シ或ヒハ建築中ナリシ政府所管ノ鐵道ハ左ノ如シ

鐵道	長サ	建築費用	金
カルロイヨリオロヤア ニ至ル	五三 里	二七、六〇〇、〇〇〇	二五、八七五、〇〇〇
モルソントヨリアルク イバニ至ル	四四	一一、〇〇〇、〇〇〇	一一、二五〇、〇〇〇
アルクイバヨリプーノ ニ至ル	九一	三二、〇〇〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇、〇〇〇
プーノヨリクウズコニ 至ル	九四	二五、〇〇〇、〇〇〇	二三、四三七、五〇〇
チンボートヨリヒユア ラズニ至ル	七〇	二四、〇〇〇、〇〇〇	二二、五〇〇、〇〇〇
イロヨリモゲートニ至ル	二六	六、七〇〇、〇〇〇	六、二八一、二五〇
パカスマヨゲードル ヨリマダレナニ至ル	三四	二七、一〇〇、〇〇〇	六、六五六、二五〇
合計	四一二	一三四、四〇〇、〇〇〇	一二六、〇〇〇、〇〇〇

上ニ示セルカルロイヨリオロヤアニ至ル第一ノ線路ハ一千八百七十四年ノ末ニプーノヨリクウズコニ至ル第四ノ線路ハ一千八百七十五年ノ末ニ又チンボートヨリヒユアラザニ達スル第五ノ線路ハ一千八百七十六年ノ末ニ落成ノ見込ナリ此他ノ線路ハ一千八百七十二年ニ或

ハ既ニ開業シ或ハ開業ノ準備既ニ整ヘリ該國政府所營ノ鐵道ハ凡テヘンリー、メーグス氏ノ建築スル所ナリメーグスハ合衆國人ニシテ鐵道請負人ナリ

一千八百七十三年ノ末ニハ上ニ示シタル鐵路ノ外尙鐵路アリ當時建築ニ際シ其長サ二百四十五里アリ一千八百七十七年ヨリ或ハ八十年ヲ期シテ以テ其成ヲ告ントセリ而シテ此線路ノ中ニ就テ最モ要切ナルモノハリマ府ヨリオラヤアニ達スル線ニシテ其里數九十一里アリ又アルクイバヨリプーノニ達スル線路ハ長七十六里アリテアンデス山ノコルデルラ嶺ヲ過ルガ故築造ノ勞最モ大ナリ

貨幣度量

貨幣

「ソール」 一百「セント」シモス 九十八錢
 「ペソ」 十「デチロ」 一圓

度量

「オンス」

七匁七分〇六四

「リブラ」

百二十三匁三分〇二四

「クイントル」

百二十二貫八百六十九匁五〇四

「アルロバ」
(二十五磅ノ)

三十〇貫八百三十七匁七分六厘

〔酒及其他ノ飲劑ニ用ユル〕

一斗六升六合五勺

「ガルロン」

一升八合五勺

「ワラ」

二尺七寸八一

平方「ワラ」

七方尺七三一

一千八百六十年ノ法ニ於テ度量ハ總テ佛國ノ「メートル」式ヲ用ルコトヲ定メタリトイヘトモ未ダ一般ニ用ヒラレザルナリ

合衆國 政体

合衆國ノ政体ハ一千七百八十七年九月十七日設立ノ政体書ヲ以テ基礎トシ九十一年十二月十五日十條ノ改正ヲ加ヘ其後九十八年一月八日一千八百〇四年九月二十五日六十五年十二月十八日六十八年七月二十八日七十年三月三十日改正アリテ今ニ及ヘリ

合衆國ノ政治ハ行法裁判ノ三ニ分ツ行法ノ權ハ大統領ノ手ニ在リ其政体書ノ第二章第一款ニ大統領ハ四年ヲ以テ在職ノ期限トシ在職亦同期限ノ副統領ト共ニ之テ撰舉スルノ法ヲ定ム曰各州皆其州會議ノ指揮ヲ受テ撰者ヲ撰舉スヘン撰者ノ數ハ本州ヨリ國會ニ貢スル上下兩院ノ議員ヲ合スル數ト均シカラシムヘシ但其時上下兩院ノ議員ト爲リ或ハ政府中重要ノ官ニ居リ及厚祿ヲ食ム者ハ撰ニ應スルヲ得スト又曰撰者ヲ撰舉スルノ日ト撰者投票スルノ日トハ國會之ヲ定ム撰者投票ノ日ハ全國同一ナル

ヲ要スト又曰合衆國ニ生レタルモノカ或ハ其合衆國ノ民籍ニ屬スル者ニ
 非レハ大統領ニ撰舉スルヲ許サス又年齢三十五歳ニ滿タサル者及其前
 十四年間合衆國ニ住居セシ者ニ非レハ此職ニ任ツ可ラスト
 大統領ハ陸海軍及農兵ヲ總督シ又議院ヨリ出シタル議案ヲ可否スル
 權有リ然レ上下兩議院ニ於テ再議シ議員全數ノ三分二同意スル時ハ
 其大統領ノ異議アルコ拘セス國法トシテ之ヲ行フ副統領ハ必ス上院
 ノ議長ニシテ大統領死スルカ或ハ辭職スル時ハ其殘期ノ間代テ大統
 領トナリ上院ハ假リニ副統領ヲ撰テ其空位ヲ滿タス
 目今ハ大統領ヲ撰舉スルニ四年毎ニ十一月初旬ノ火曜日ヲ以テスル
 一例規ト爲リ翌年三月四日新撰ノ大統領職ニ任ス
 大統領 ユーレンス、グラント一千八百二十二年チハイチ州ノポイント、
 プレセントニ生レ一千八百三十九年ヨリ四十四年ニ至ルマテウエス
 ト、ポイントノ學校ニ於テ兵法ヲ學ヒ四十五年陸軍ニ入リリユーテナ

ントトナリ五十三年カピテンニ進ミ翌年職ヲ辭シテミソソリー州ニ
 住シ農業ヲ事トセリ内亂ノ起ルニ當テ再ヒ陸軍ニ加ハリ六十一年七
 月義兵ノブリカーヨル、ゼチテールトナリ六十二年陸軍總督ニ任シ一
 千八百六十八年大統領ニ任ス時ニ之ヲ推ス者二百一十四人之ヲ拒ム
 者八十八人後七十二一年十一月滿期ニ至リ其續任ヲ願フ者二百九十二人
 改撰ヲ欲スル者九十四人ニシテ遂ニ再ヒ其職ニ任ス
 副統領 ヘンリー、ウケルソン一千八百二十二年二月十六日ニユウハンブシ
 ルノフアイミングトンニ生レ靴工ノ徒弟トナリマサチユセツツノナイテック
 ニ於テ其業ヲ事トシ「ボストン共和政治」書ヲ著述シ一千八百四十一年
 ヨリ五十二年マテマサチユセツツ州會ノ議員タリ内亂ノ時義兵ヲ募リ
 六十一年ヨリ六十五年マテコロチルノ職ニ在リ五十五年以來マサチ
 ユセツツニ於テ上院議員ニ撰ハレ七十二一年十一月五日副統領ニ任ス
 一千八百七十三年國會以來大統領ノ歲俸ハ五萬圓ニシテ副統領ハ一萬圓ナリ

當今政体ヲ設ケシ以來大統領ノ職ニ在シモノ左ノ如シ

大統領

人名	州名	在職期限	生	死
ジョージ・ワシントン	ヴァージニア	自一千七百八十九年 至一千七百九十七年	一千七百三十三年	一千七百九十九年
ジョン・アダムス	マサチューセッツ	自一千七百九十七年 至一千八百〇一年	一千七百三十五年	一千八百二十六年
トーマス・ジェフerson	ヴァージニア	自一千八百〇一年 至一千八百〇九年	一千七百四十三年	一千八百二十六年
ジェームズ・マディソン	ヴァージニア	自一千八百〇九年 至一千八百一十七年	一千七百五十一年	一千八百三十七年
ジェームズ・モンロー	ヴァージニア	自一千八百一十七年 至一千八百二五年	一千七百五十九年	一千八百三十七年
ジャクソン、アンドロウ	ジョージア	自一千八百二五年 至一千八百三十七年	一千七百六十七年	一千八百四十八年
アンドロウ・ジャクソン	ジョージア	自一千八百三十七年 至一千八百四十五年	一千七百六十七年	一千八百四十五年
マルチン・ヴァン・バレーン	ニュージャージー	自一千八百四十五年 至一千八百四十九年	一千七百七十二年	一千八百六十二年
ウィリアム・エッチ、ハリスン	ペンシルバニア	自一千八百四十九年 至一千八百五十五年	一千七百七十二年	一千八百六十二年
ジョン・テイレル	ペンシルバニア	自一千八百五十五年 至一千八百六十二年	一千七百九十三年	一千八百六十二年

副統領

人名	州名	在職期限	生	死
ジェームズ・ノックス	ニューヨーク	自一千八百四十五年 至一千八百四十九年	一千七百九十五年	一千八百四十九年
ジャクソン、テイレル	ペンシルバニア	自一千八百四十九年 至一千八百五十五年	一千七百九十五年	一千八百四十九年
ミラルド、フビルモール	ニューヨーク	自一千八百五十五年 至一千八百五十九年	一千八百零一年	一千八百五十九年
フランクリン、ピールズ	ペンシルバニア	自一千八百五十九年 至一千八百六十七年	一千八百零一年	一千八百六十七年
ジェームズ・ポチャナン	ペンシルバニア	自一千八百六十七年 至一千八百七一年	一千八百零一年	一千八百六十八年
アラハム、リシコルン	イルリノイス	自一千八百七一年 至一千八百七十五年	一千八百零八年	一千八百六十五年
アンドロウ、ポモンソン	ペンシルバニア	自一千八百七十五年 至一千八百七十九年	一千八百零八年	一千八百六十五年
エーリイセツス、グラント	イルリノイス	自一千八百七十九年 至一千八百八十五年	一千八百二十二年	一千八百六十五年

人名	州名	在職期限	生	死
ジョン・アダムス	マサチューセッツ	自一千七百八十九年 至一千七百九十七年	一千七百三十五年	一千八百二十六年
トーマス・ジェフerson	ヴァージニア	自一千七百九十七年 至一千八百〇一年	一千七百四十三年	一千八百二十六年
アンドロウ、バレーン	ニュージャージー	自一千八百〇一年 至一千八百〇九年	一千七百五十一年	一千八百三十七年

シヨール、クリントン	ニエウヨルク	自一千八百〇五年	一千七百三十九年	一千八百一十二年
イルブライシ、ゼリイ	マツサチエウセツツ	自一千八百一十一年	一千七百四十四年	一千八百一十四年
ダニエル、シイ、トムキンス	ニエウヨルク	自一千八百一十四年	一千七百四十四年	一千八百一十四年
デモン、カルボーン	サウスカリホルク	自一千八百一十五年	一千七百四十四年	一千八百一十五年
マルチン、ウラン、ボルン	ニエウヨルク	自一千八百一十五年	一千七百四十四年	一千八百一十五年
リチャルド、エム、チヨソン	ケンチツキイ	自一千八百一十七年	一千七百八十二年	一千八百一十七年
シモン、テイレル	ヴィルジニヤ	自一千八百一十七年	一千七百八十二年	一千八百一十七年
シヨード、エム、ダラス	ペンシラバニヤ	自一千八百一十九年	一千七百九十二年	一千八百一十九年
ミラド、フヒルモール	ニエウヨルク	自一千八百一十九年	一千八百一十九年	一千八百一十九年
ヴィルリヤム、アールキンク	アラバマ	自一千八百一十九年	一千七百八十六年	一千八百一十九年
デモン、シイ、プリツキンライシ	ケンチツキイ	自一千八百一十九年	一千八百二十一年	一千八百一十九年
ハンニバル、ハムリン	メイン	自一千八百一十九年	一千八百一十九年	一千八百一十九年
アンドロウ、デヨソン	ケンチツキイ	自一千八百一十九年	一千八百一十九年	一千八百一十九年

ヲ、フエート、エス、ホストル	コンチクチコツト	自一千八百一十五年	一千八百〇六年	
スキエトル、コツクス	インヂナ	自一千八百一十九年	一千八百二十三年	
ヘンリイ、非ルソン	マツサチエウセツツ	自一千八百一十九年	一千八百一十二年	

合衆國ノ行政事務ハ七員ノ長官之ヲ主トル此長官ハ大統領ノ撰擧スル所ナレトモ上院ノ承諾ナカルヘカラス此七人ハ各一局ノ事ヲ掌リテ直ニ大統領ノ下ニ屬シ事ヲ行フ即左ノ加シ

首輔兼外國事務長官 ハミルトン、フヰツシ 一千八百〇九年紐約ニ生
 ル法律ヲ學ビ「コロンビヤ、コルソツ」ニ於テ大學免許證書ヲ受ケ紐約
 議院ノ議員ニ撰ハレ後上院議員ニ撰ハレ一千八百六十九年三月十一
 日現職ニ任ス

會計事務長官 シヨード、ポルトウエル 一千八百一十八年マサチエウセツツ
 ニ生ル商法ヲ學ヒ同州ノ議院ノ議員トナリ同州ノ牧ニ撰レ六十一
 年ヨリ六十七年ニ至ルマテ内國歳入監吏ノ職ニ在リ六十三年以來ハ

上院議員ニ撰出セラレ六十九年三月十一日現職ニ任ス

陸軍事務長官 ゼチラールウヰルヤム、ウオールス、ヘルクナツプ 一千

八百三十年紐約ノニユウバラニ生ルニユリ、ゼルシーノ「プリンス

ン」校ニ於テ教ヲ受ク内亂ノ起ルニ當リ陸軍ニ入りテンチツシ及シ

ヨールシアノ役其軍ニ在リ六十六年ヨリ六十九年ニ至ルマテアイ

ウ州ニ於テ徵稅官ト爲リ六十九年十月十三日現職ニ任ス

海軍事務長官 シヨージ、ロブソン 一千八百二十四年コユ、ゼルシー

ニ生ル法律ヲ學ヒ「プリンストン、コル」ニ於テ大學免許證書ヲ受

ケ六十六年ヨリ六十九年ニ至ルマテニユ、ゼルシー州ノ監察長ノ職

ニ在リ六十九年六月二十五日現職ニ任ス

内國事務長官 コロンプス、デラノ 一千八百〇九年ウエルモント部

内シヨルハムニ生レ十七年ハイナ州ノモウント、ウエルモントニ

移住シ三十一年裁判官トナリ四十四年第二十九回ノ國會ニ於テナハ

イナ州ノ代議員ニ撰舉セラレ六十二年ヨリ六十五年ニ至ルマテ國會

ノ撰舉ヲ以テ再ヒ代議員ニ任シ七十年十月二十九日現職ニ任ス

郵便事務長官 ジョン、シノスウエル 一千八百二十八年マリーランド

ニ生ル法律ヲ學ヒ五十年裁判官トナリ六十一年議員ニ任シ六十三年

代議員ニ六十五年上院議員ニ撰レ六十九年三月現職ニ任ス

アットルニ生レ、ゼチラール シヨ、エツチ、ウヰルヤム 一千八百二

十三年三月二十三日紐約ノコロンビヤ、コンチニ生ル法律ヲ學ヒ裁判

官トナリ四十年ヨリ五十三年ニ至ルマテアイナウ州ノ裁判官タリ五

十三年ヨリ五十七年ニ至ルマテシノ領ニ於テ裁判官ノ職ニ在リ

六十六年ヨリ七十一年ニ至ルマテシノ領ニ於テ上院議員ニ撰レ

七十一年十二月現職ニ任ス

右長官等ハ各歳俸一萬圓ヲ受ケ其轉免一ニ大統領ノ意中ニ在リ

政体ニ由レハ議政ノ權ハ國會ニ在リ國會ハ分テ上下兩院トス上院ハ

各州ヨリ州會ノ撰擧ヲ以テ二人ヲ出ス但此職ニ任スル者ハ年齢三十
 ヨリ少カルヘカラス又合衆國ノ戸籍ニ入り九年ヲ經且ツ州内ニ住居
 スル者タルヘシ上院ハ政ヲ議スルノ外上等裁判所トナリテ諸有司ヲ
 黜ルノ權アリ下院ハ諸有司ノ過失ヲ見出シ之ヲ訴フル權ヲ有ス
 下院ノ議員ヲ撰擧スルハ諸州ニ於テ二年毎ニ年齢二十一ヲ超ル者ハ
 投票スルヲ許シ以テ此職ニ任ス各州ヨリ出ス所ノ議員ノ數ハ十年
 毎ニ戸籍ヲ以テ之ヲ定ムヘシ一千八百七十二年六月第九回ノ戸籍調
 査ノ後施行シタル法令ニ由レハ七十三年ヨリ下院ノ議員ハ總計二百
 八十三人ヲ以テ定員トシ左ノ如ク之ヲ諸州ニ取レリ

メイン	五	サウス、カロリナ	五	フロリダ	一
ニュー、ハムプシール	二	シヨールシア	九	テクサス	六
ウエルモント	二	アラバマ	七	アイタワ	九
マサチューセッツ	一	ミスシスシッピ	六	ウキスコンジ	八

右一千八百七十二年ノ法令ノ附録ニ從ヘハニユー、ハムプシール、ベル
 モントニユーヨルクペンシルウニアインシアナテンネッシー
 シアナラバマフロリダノ九州ハ同年二月二日ノ法令ニ定ムル所ノ數
 ニ各一名ヲ増シ其總數ヲ九十二名ト爲スヘシト云ヘリ

ロイド、アイランド	二	ルイジアナ	五	カリフォルニア	四
コンチネンタル	四	オハイオ	二	ミソシッピ	三
ニューヨルク	三	ケンタッキ	一	チロネン	一
ニューゼルシー	七	テンネッス	九	ケンサス	三
ペンシルウニア	二	インシアナ	一	ウエスト、ウオルジニア	三
デラウエール	一	イルリノイス	一	テネッソ	一
マリランダ	六	ミソシッピ	一	ミソシッピ	一
ウオルジニア	九	アルカンサス	四	ミソシッピ	一
ノルス、カロリナ	八	ミソシッピ	九	合計	二八三

下院ノ代議員ハ年齢二十五歳ヨリ少カルヘカラス且ツ七年以前ヨリ
 合衆國ノ籍ニ入り加フルニ其州内ニ住スル者タルヘシ下院ハ諸州ノ
 代議員ノ外各開拓地ヨリ代人一員出ツ此代人ハ其地ニ關係スル事件
 ハ之ヲ議スル權アリト雖ヒ投言スルヲ許サス此代人ハ代議員ト同
 シ二十一歳以上ノ男子ノ投票ヲ以テ撰出ス但ワイチミンゴニ於テハ
 此投票ノ權ヲ女子ニモ與ヘリ

上下兩院ヲ經タル議案ハ大統領ニ呈シテ可否ヲ質スヘシ大統領異議
 アレハ其旨ヲ述テ初此議案ヲ創建シタル院ニ付シ再議セシム其議員
 ノ全數三分ノ二尙原議ヲ取ル時ハ之ヲ趣意書ト共ニ他ノ院ニ送ル此
 院再議シテ同意ノ者總數ノ三分ノ二ナル時ハ大統領ノ異議ニ拘セス
 定テ國法トナスヘシ但斯ク再議スル時ハ院内ニ於テ此案文ヲ可否セ
 シ者ノ姓名ヲ共ニ兩院ニテ日記ニ留メ置クヘシ大統領ノ案文ヲ返付シ
 タルハアンドロー、ジャクソンノ大統領タリシ時ヲ最モ多シトスシヤ

クソンハ之ヲ返付スルノ屢次コシテ從前大統領ノ返付數ヲ合スルヨ
 リモ尙多シト云合衆國共和政治建立ヨリ一千八百六十六年ノ終ニ至
 ルマテ國會ヲ開キシ數三十九回ノ中大統領議案ヲ院ニ返付スルノ二
 十八回コシテ平均三年ニ一回ノ割合ナリ即議按ヲ返付セシハワシ
 トン二回マシソン六回モンロー一回ジャクソン九回タイレル四回ボ
 ルク三回ボナヤマン一回シモン、アダムス、シエウ、井ルソン、シ
 ヨ、アダムス、ハンバーロン、ハリソン、テイロルフ、井ルモール、ビ
 スリン、コロンハ各一回モ返付セシヲナシ而シテ其在職年間ヲ通計ス
 レバ殆ト三十三年ナリ

アンドロー、シモンソンノ大統領タリシ前國會ニ返付セシ議按二十六
 條ノ中途ニ原議ニ因テ行ハル、モノハ一條ノミ然レ一千八百六十五
 年ヨリ六十九年ニ至ルマテシモンソンノ屢返付セシ議案ノ如キハ大
 抵皆國會ニテ三分二ノ同意一決ヲ以テ之ヲ國法トシテ施行セリ大統

領ノ議案ヲ返付スルハ日曜日ヲ除キ十日内ニスルニ非レハ其捺印スルモノト做シ乃之ヲ國法トス但國會閉院シテ返付スルヲ得カル時ハ此例ニ非ス

凡兩院議員撰擧ノ貢進及被撰權理ニ就テ異議有ル時ハ其院乃之カ審官トナリテ審判シ其議員ノ三分ノ二決議スル時ハ其人ヲ退クルヲ得合衆國政体書第一章第八條ニ因リ國會左ノ權ヲ有ス

第一 一切租稅ヲ賦課徵集シ國債ヲ精算シ合衆國ノ防禦ヲ固クシ一般ノ平和ヲ守ルヘキ事

第二 合衆國ノ名ヲ以テ金ヲ借ル事

第三 外國貿易及諸州相共ニスル貿易印度人トノ貿易ヲ規律スル事

第四 合衆國一般ノ歸化編籍ノ法ヲ設ケ及分散ニ就テ一般ノ法ヲ設クル事

第五 貨幣ヲ鑄造シ其價ヲ定メ外國貨幣ノ價ヲ定メ及度量ノ本位ヲ定ムル事

第六 政府發行ノ證券及通用貨幣價造ノ罰ヲ定ムル事

第七 郵便局ヲ設ケ郵便線路ヲ定ムル事

第八 書ヲ著述シ事物ヲ發明スル者ハ定期ノ間專賣ノ免許ヲ與ヘ文學技藝ノ進歩ヲ獎翼スル事

第九 上等裁判所以下ノ裁判所ヲ設クル事

第十 海賊及其他海上ニ於テ重犯ヲ行フ者及萬國公法ヲ犯ス者ノ罰ヲ定メ及之ヲ罪スル事

第十一 戰ヲ宣告シ強償免許ヲ與ヘ海陸掠取什物ノ規則ヲ定ムル事

第十二 兵ヲ募リ及之ヲ支給スル事但支給準備金ノ方法ヲ定ムル二年以外ニ及可カラサル事

第十三 軍艦ヲ造リ海軍ヲ養フ事

第十四 陸海軍ノ法則ヲ立ル事

第十五 合衆國ノ法ヲ施行シ一揆ヲ平夷シ及外國ノ襲撃ヲ防クカ
メ農兵ヲ募ルノ法度ヲ設クル事

第十六 農兵ヲ編伍シ其兵器ヲ裝備シ及之ヲ訓練スルノ法制ヲ設ク
ル事及其總政府ニ使用スルモノヲ約束スルノ法制ヲ定ムル
事但其士官ヲ撰任シ及國會設クル所ノ節制ニ從テ之ヲ訓練
スルハ各其州ニ任付スル事

第十七 右ノ諸條及合衆國ノ政權ヲ施行スルタメノ法則ヲ設クル事
國會ハ第五章ノ法令ニ由テ政體ヲ變スル權アリ其第五章ニ曰國會兩
院議員ノ三分ノ二政體ニ於テ改革スル所アラントスルカ或ハ諸州三
分ノ二ノ立法院ヨリ之ヲ請求スル時ハ國會別ニ一會議ヲ起シテ之ヲ
議ス其議定スル所ノ改革若シ諸州立法院ノ四分ノ三之ニ共同スル時
ハ定テ政體中ノ一分ト爲スヲ得或ハ諸州別ニ各一會ヲ起シ其四分ノ

三ノ共同ヲ以テ決スルモ可ナリ此ニ法執ヲ用ユルヤハ國會ノ所請ニ
因テ決スト

一千八百七十三年三月三日大統領ノ許可ヲ得タル國會ノ決議ニ因テ
上下兩院ノ議員及開拓地名代人ノ俸給ヲ定テ一年七千五百圓トス別
ニ旅費アリ此旅費ハ尋常驛路ノ最モ直線ニシテ近キモノヲ以テ折算
シ其歸路モ亦同驛路ニ依ルモノトシテ一會議毎ニ一往返ノ費ヲ與フ
ルナリ兩院議長ノ俸給モ亦右ノ決議ヲ以テ一萬圓ト定ム

兩院ノ議員ハ在職ノ間政府中諸文官ノ新ニ設置スルモノ或ハ其官祿
ノ新ニ増加スルモノニ於テト仕スルヲ許サス又合衆國ニ於テ官途ニ
在ル者ハ在職中議員ニ撰舉セラル、ヲ得ス

第六章ニ從ヒ國會兩院ノ議員及諸州立法院ノ議員及合衆國及諸州行
政裁判ノ諸有司ハ誓ヲ立テ以テ此制度ヲ遵奉ス可シ然レ合衆國ニ於
テ官ニ任ヘ或ハ重任ヲ負フ者ハ其法教ノ故ヲ以テ限制ヲ立ツヘカラ

ス

立法ノ語ニ於テ通例國會一期ト稱スル者ハ二年間ニシテ假令ハ一千八百七十三年三月四日正午ニ起テ七十五年三月四日正午ニ終リ第四十三回國會ノ議員ノ年期ハ此ニ盡キ新議員ノ年期更ニ起ルナリ國會ハ常ニ奇數年ニ於テ始終ス故ニ第一回國會ノ年期ハ一千七百九十年ヨリ九十一年ニ至リ第四十三回國會ノ年期ハ一千八百七十三年ヨリ七十五年ニ至ルナリ

一千七百九十一年十二月十五日ノ合衆國政体第十回ノ改正ヲ以テ總テ國會ニ委任セラル諸權力ハ之ヲ各州府ニ有ス故ニ一切直ニ各州ノ事ニ關シ或ハ暗ニ之ニ關スル諸法律ハ各州府ノ權限内ニ有シ之ヲ各其立法院ニ付ス

各州ノ政体ハ其大要畧相類似シ其行政ノ法モ亦大ニ異ナルナリ其体裁條理皆一基上ニ構築スルモノナリ行法ノ權ハ各州之ヲ州牧ニ委ス

州牧ノ管掌ハ大統領ニ相類似スルヲ各州政体ノ總政府ニ相類似スルカ如シ州牧ハ諸要官ヲ撰擢シテ而上院ト共ニ之ヲ叙任スルノ權アリ又大統領ト同ク立法院ニ向テ助言ヲ發シ且ツ法律ノ布行ヲ管理ス又叛逆、賄賂其他ノ大罪アル時ハ大統領ト同ク立法院ヨリ告訴セラレテ而シテ其職ヲ黜ケラル、コアリ

一千八百六十五年十二月十八日第十三回政体ノ改革ヲ以テ合衆國全部内奴隸ヲ廢ス其文ニ曰凡人罪アリテ法ニ因テ之ヲ查明シ以テ之ヲ懲罰スルノ外合衆國及其管下何地ニ於テ奴隸及其意ニ非スシテ強役セラル、モノアルヲ許サスト此一大法律ノ故ヲ以テ合衆國內政治上及民間ノ事煥然トシテ其体面ヲ改ム尋テ一千八百六十八年及七十年ノ第十四回第十五回ノ政体改正ヲ以テ此大變革ヲ完成シ從前ノ奴隸ヲシテ悉ク平民タルノ權理及特權ヲ得セシム其第十回ノ改正ニ曰凡合衆國內ニ生レ或ハ移藉シ來ル民ハ則合衆國ノ平民ニシテ亦其住居

スル所ノ州ノ平民ナリ何ノ州ト雖此平民ニ至當至公ノ保護ヲ與フ
 ルヲ拒ム可ラス亦尋常法律ノ順序ヲ經スシテ其身命自由財產ヲ奪フ
 可ラスト又曰國會代議員ハ各州ノ總人口ヲ算シ其數ニ從テ賦課スヘ
 シ一千八百七十年三月三十日決定ノ第十五回改正ニ曰合衆國平民ノ
 投票權理ハ其種屬膚色或ハ嘗テ奴隸タリシノ故ヲ以テ之ヲ奪ヒ或ハ
 之ヲ減ス可ラスト此最後ノ改正ニ由テ租稅ヲ納レサル土蠻ノ外總テ
 合衆國ノ民タル者ハ皆議員ノ撰擧ニ預ルヲ得ルコト爲リタリ(官報)

歲入及歲出

合衆國ノ歲入ハ重モニ海關稅及間稅ノ二種ヨリ生ズ蓋シ間稅ハ家產
 製造品及天造品等へ賦課スルモノニシテ凡テ內國歲入ノ名ヲ以テ之
 ナ分類ス歲出モ亦特ニ二科ニ歸ス即チ海陸ノ常備軍ヲ設置スルコト及
 一千八百六十一年ヨリ同六十六年ニ到ル國亂ノ際ニ借入レタル公債
 ノ利子ノ拂方ナリ而シテ概算スルニ海關稅ハ諸文官及海陸兩軍ノ費

用ニ充テ又其內國歲入ハ公債ノ利子還債資金及ヒ其他凡百ノ雜費ニ
 供ス之ヲ比較スルニ行政及立法ノ費用ト共ニ官俸ノ科目中ニ掲載ス
 ル所ノ全國ノ政費ハ至テ僅少ナリ

一千八百六十九年ヨリ同七十三年マテ毎年六月三十日ニ終ル五期ノ
 各會計年間ニ該國ノ歲入ノ概全額及歲出ノ全額ハ左表ニ示ス如シ

年 度	歲 入	歲 出
一千八百六十九年	三七〇、九四三、七四七圓	三二一、四九〇、五九七圓
同 七 十 年	四一一、二五五、四七七	三〇九、六五三、五六〇
同 七 十 一 年	三三九、一〇一、二三一	二九〇、〇六二、九二〇
同 七 十 二 年	三七四、一〇六、八六七	二七七、五一七、九六二
同 七 十 三 年	三三三、七三八、二〇四	二九〇、三四五、二四五

一千八百七十三年六月三十日ニ終ル會計年ニ歲入ノ根元及歲出ノ分
 配ハ左ノ如シ

歳入ノ根元	圓	歳出ノ各種	圓
海關稅	一八八、〇八九、五二三	官俸及政費	七八、四三四、〇三〇
內國稅	一一三、七二九、三一二	養老銀及土人施給金	三七、三一、一三二
公有地賣却金	二、八八二、三一八	陸軍	四六、三二三、一三八
雜納	二九、〇一七、〇五一	海軍	二三、五二六、二五七
合計	三三三、七三八、二〇四	公債ノ利子	一〇四、七五〇、六八八
歳入ノ殘額	四三、三九二、九五九	合計	二九〇、三四五、二四五

一千八百六十五年同六年以來每歲合衆國ノ歳入ハ大ヒニ歳出ヲ超過シタリ是ヨリ以來ハ漸々諸稅ノ賦課ヲ減少セリ之ニ由テ第四十二回ノ國會ノ二次會ニ於テ過半證印稅ヲ禁止スルノ一法ヲ議定シ一千八百七十二年十月一日ヨリ之ヲ實際ニ施行セリ現今內國稅ヲ課スルモノハ概テ「ウエスケイ」小麥、燕麥及玉蜀黍等、蒸溜シタル酒精、煙草及麥酒等ナリ又其證

年	度	公債元額
同	一千八百六十二年	五一四、二二一、三七二
同	六十六年	二、七八三、四二五、八七九
同	六十九年	二、三八〇、〇九四、一二七
同	七十一年	二、二九二、〇三〇、八三五
同	七十二年	二、二五三、二五一、三二八
同	七十三年	二、二三四、四八二、九九三

印稅ヲ課スルモノハ銀行ノ券書爲替券諸切手藥料專賣免許狀及私有品等ナリ而シテ此他ノ證印稅ハ悉ク廢止セリ蓋シ其毎年ノ殘金ハ國會ニ於テ數度ノ議定ニ據リテ漸々公債消却ノ用度ニ充タリ

次表ハ一千八百六十二年六十六年六十九年七十一年七十二年七十三年ノ各六月一日ニ於ケル公債ノ全額ヲ示スモノナリ

會計事務長官ノ官報ニ據レバ國會ノ許可ヲ以テ逐次政府ニ於テ募借

シタル各種ノ負債即チ合衆國ノ公債ナルモノハ一千八百七十三年六月一日ニ左ノ如シ

債名	發令月日	利子ノ割合	消却期限	殘額全計
一千八百五十八年ノ債	一千八百五十八年六月十四日	五 朱	一千八百七十四年一月一日	二〇、〇〇〇、〇〇〇
同六十二年二月ノ債	同六十二年二月八日	六 朱	同八十年十二月三十日	一八、四二五、〇〇〇
オレゴン戰ノ債	同六十一年三月二日	六 朱	同八十一年七月一日	九四五、〇〇〇
一千八百六十一年七月及八月ノ債	同六十一年七月十日及八月五日	六 朱	同八十一年六月三十日	一八九、三二二、〇〇〇
同六十二年ノファイフ、ウエンプリス	同六十二年二月二十五日	六 朱	同八十二年五月一日	二二、〇〇〇、〇〇〇
同六十三年ノ債	同六十三年三月三日	六 朱	同八十一年六月三十日	七五、〇〇〇、〇〇〇
同六十四年ノテン、フォー、チース	同六十四年三月三日	五 朱	一千九百〇一年三月一日	一九五、四六七、四五〇
同年三月ノファイフトウエン、チース	同年同月同日	六 朱	一千八百八十四年十一月一日	二二、九一七、〇〇〇
同年六月ノファイフトウエン、チース	同年六月三十日	六 朱	同年同月同日	六六、五一九、五〇〇
同六十五年ノファイフトウエン、チース	同六十五年三月三日	六 朱	同八十五年十一月一日	一五五、四六七、四五〇

同六十五年ノ償債金	同年三月三日	六	朱	同八十五年七月一日	二、六八六、一五〇
同六十七年ノ償債金	同年同月同日	六	朱	同八十七年同月同日	三、五〇一、四五〇
同六十八年ノ償債金	同年同月同日	六	朱	同八十八年同月同日	三、八三五、五〇〇
同八十一年ノ定期償	同七十年七月十四日及七十二年一月廿日	五	朱		二〇、〇〇〇、〇〇〇
同八十六年ノ定期償	同年同月同日及同年同月同日	四	朱		
同九十一年ノ定期償	同年同月同日及同年同月同日	四	朱		
貨幣ヲ以テ其利子ヲ拂フ公債ノ合額					一、六九五、八〇五、九五〇
通貨幣ニテ利子ヲ有スル所ノ公債					
海軍養老元金	一千八百六十八年七月二十三日	三	朱	臨時需要ニ應ジテ填還スベキモノ	一四、〇〇〇、〇〇〇
一千八百七十年ノ債	同七十年七月八日	四	朱	同七十五年九月一日	六七八、〇〇〇
通貨幣ニテ利子ヲ有スル公債ノ合額					二五、三三三、〇〇〇
滿期以來利子ヲ拂ハザル公債					
債前數度ノ發令	一千八百三十七年以前數度ノ發令	四	朱		五七、六六五

國全債ノ百分一ヲ支消スルノ用度ニ歸シ且其積金ノ利子トイヘモ亦
 其時々會計事務長官ノ令スル所ニ隨テ公債支消ニ使用スベシトナ
 リ
 一千八百七十年七月十三日ニ議定シ同七十一年一月二十日改正セル
 公債支消法ノ條目ニ由リ定期ニ合衆國公債ヲ支消スルノ方法ヲ設定
 セリ其法案ニハ各種新金券即是ヨリ十年以後合衆國ノ都合ニヨリ支
 消スベキ五億萬元ニ至ル五朱利ノ金券ト十五年後ニ支消スベキ四朱
 五厘利ノ三億萬元ノ金券ト三十年以後ニ支消スベキ四朱利ノ七億萬
 元ノ金券トヲ發行スルコアリ蓋シ此金券ハ元利共ニ正金ヲ以テ支消
 スベキ者ニシテ凡テ課稅ヲ免除スルモノナリ又此法ハ舊券ノ持主ヲ
 シテ強テ新券ト交換セシメスト雖モ會計事務長官ハ時宜ニ由リ其意
 見ヲ以テ豫メ之ヲ邦内ニ公告シ正金ト同價ヲ以テ新券ヲ發賣シ而シ
 テ舊券ヲ支消スルノ權アリ

陸軍及海軍

陸軍

合衆國制度ノ第一章第八條ニ由レハ議院ハ兵ヲ募リ且ツ之ヲ養フ權
 有リ第二章第二條ニ由レハ大統領ハ陸海軍ノ總都督ニシテ又農兵ノ
 合衆國ノ用ニ召集セシ時ニ方リ亦之ヲ指揮ス可シ一千七百八十九年
 八月七日議院ニテ軍務局ヲ設置シ以テ大統領ノ軍制事務ヲ總理スル
 ナ便ニセリ一千七百七十六年ノ國會ニ於テ軍國ノ規則若干條ヲ議定
 シ此規則數次ノ改正ヲ歷テ久ク行レシカ其後一千八百〇六年更ニ此
 規則ニ基キテ現今行ハル、所ノモノヲ議定シテ爾來大ニ變更スル所
 ナシ是悉ク其募集シテ以テ後ニ服スル所ノ兵士ノ軍律ナリ
 一千七百九十年議院ノ法令ヲ以テ定メタル兵員ハ總計一千二百一十
 六人ナリシニ翌年總員九百人ノ一聯隊ヲ増シ一千七百九十二年ノ法
 令ニ因テ合衆國中ニ農兵ヲ備ヘタリ此農兵ノ規則ハ當今ニ至ルマテ

變革セシト勢シ農兵ハ近年ノ戶籍調査ニ於テ總計三百二十四萬五千
 人ナリ常備兵ハ一千七百九十六年砲兵及工兵一隊輕兵二中队及八中
 隊ヨリ編制セル步兵四聯隊ナリ此兵員ヲ増セシトハ内亂ノ時ニ至ル
 マテ少ナカリキ
 一千八百六十一年ノ初合衆國ノ陸軍ハ總計一萬四千人ニシテ多クハ
 南方ニ配置セリ然ルニ此兵多クハ南部ニ與シ北部ノタメニ止ル者ハ
 五千人ニ滿タスシテ其四月十五日國都將ニ陷ラントセシ時之ヲ防禦
 センタメ大統領三月間ニ義兵七萬五千人ヲ募リ五月三日再ヒ義兵四
 萬二千人ヲ募集セリ其中三年ノ軍役ニ服スルモノアリ又戰ノ終ルヲ
 以テ期トスルモノアリ其七月二十二日ニ至リ議院法令ヲ下シ六月ヨ
 リ三年ヲ限リ或ハ戰ノ終ルヲ期トシ大統領ノ所見ニ從ヒ期限ヲ定テ
 義兵五十萬人ヲ召集スルヲ大統領ニ許シ二十五日再ヒ大統領ニ兵
 五十萬人ヲ召集スルヲ許シ通シテ一百万人トナリシカ其數未タ大

ニ戰ヲ逞フスルニ足ラス又死傷ノ缺ヲ填スルニ足ラスシテ六十三年
 夏又新兵ヲ召集シ十月十七日大統領ノ命ヲ以テ新兵三十萬人ヲ募リ
 六十四年二月一日五十萬人ヲ集メリ蓋シ一千八百六十一年ヨリ六十
 五年内亂戡定ノ終ニ至ルマテ合衆國政府ノ募集シタル兵數前後無慮
 二百六十七萬〇八百七十四人ニシテ北部諸州男子ノ人口殆ト四分ノ
 一ナリ此時ニ當テ紐約ヨリ出セシ兵全員ノ六分一餘ペンシルヴァニ
 アヨリ出セシ者八分一ヲハイチヨリハ九分一マサチユセツツハ十五
 分一即此四州ハ其男子總數ノ五分一ヲ兵ニ滿タシメリユニー、ハムブ
 シール及ウエルモントハ人口四分一インシアナ及イルリノイスハ四
 分一餘ヲ出セリカンサスハ人口一百人ニ三十六人アイチナハ三十人
 ヲ出セリ
 南部ノ兵ハ戰爭ノ間四十萬人ナリシニ死傷ヲ計算スレハ其數三十萬
 人ニ及ヘリ

戰爭終テ後南部ノ兵ハ一千八百六十五年四月ニ至テ全ク放解セリ然
 北西部ノ兵ハ尙其六月三十一日ニ至ルマテ其名ノ兵簿ニ存スルモノ
 二十一萬人アリ此時ヨリ漸ク以テ之ヲ放解セリ
 一千八百六十六年七月二十八日六十九年三月三日及七十年七月十五
 日議院ノ法令ニ由テ合衆國常備兵ノ人員ヲ定メ其十五日設立ノ法令
 第二章ニ記載スル所ハ七十一年七月一日マテニ常備兵ノ定員ヲ三萬
 人ニ減シ以後別ニ法令ヲ以テ命スルニ非レハ此定員ヲ超ユヘカラサ
 ルヲ定ム
 軍役ハ五年ヲ以テ一期トス當今編制ノ陸軍ハ騎兵十聯隊ニシテ一聯
 隊十二「トループス」步兵二十五聯隊ニシテ一聯隊十「コムベニース」及砲
 兵五聯隊工兵一大隊トス但兵學校生徒兵ハ之ヲ除ク騎兵第九番第十
 番聯隊歩第二十四番第二十五番聯隊ハ黑人ヲ以テ編制シ白人ノ指
 揮ス

一千八百七十三年七月一日ノ陸軍指揮官ハゼチラール一人リユーテ
 ナント、ゼチラール一人マジョル、ゼチラール三人ブリガード、ゼチラ
 ール一十三人コロチル七十三人リユーテナント、コロチル七十六人マ
 ジョル二百四十九人エードヅーカンブ三十八人カピテン六百〇七人第
 一第二等リユーテナント一千〇五十七人ナリキ
 一千八百七十年七月十五日ノ法令第七條及第八條ニ曰マジョル、ゼチ
 ラールハ人員三十名以下ニ減スルニアラザンハ此職ニ任ス可ラス
 ブリガード、ゼチラールハ六名以下ニ至ラザレハ之ニ任ス可ラス且ツ
 爾後ハ此ヲ以テ右二官ノ定員トナスヘシ
 一千八百七十三年四月ニ於テ合衆國全部ヲ兵政ノタメニ分テ十一分
 營ト爲シ四大鎮臺之ヲ管ス則左ノ如シ南方鎮臺南方及墨西哥灣分營
 ヲ管スミッソリー鎮臺ダコタプラタミッソリーテキサスノ分營ヲ管
 ス大平洋鎮臺コロムビヤカリホルニヤアリゾマノ分營ヲ管ス大西洋

鎮臺東方及「レ」ノ分營ヲ管ス

海軍

合衆國ノ海軍ハ一千八百七十三年七月一日甲鐵艦四十八隻蒸氣艦六十三隻帆船二十九隻ヲ以テ成レリ一千八百七十二年七月一日ノ計算ハ甲鐵艦五十一隻蒸氣艦六十九隻帆船三十隻ナレハ其一年ノ間ニ甲鐵艦三隻蒸氣艦六隻帆船一隻ヲ減セリ

軍艦ハ分テ四級トス第一級ハ四千六百噸以上ノ船隻第二級ハ二千噸ヨリ四千六百噸ニ至リ第三級ハ九百噸ヨリ二千噸第四級ハ九百噸以下ノモノトス

左ノ表ハ一千八百七十三年甲鐵艦四十八隻ト第一第二第三級蒸氣艦トノ表ニシテ是海軍事務長官ヨリ發行セル海軍記録ノ中一千八百七十三年七月一日改正スルモノニ就テ掲出スルナリ

甲鐵艦 砲數 噸數 繫泊場

アヲヤツクス	二	五五〇	フヒテテルフヒヤニ於テ修葺中
アルゴマ	二	四八三	リーグアイランドニ繫泊
アンフヒトライト	四	八四四	アンナボリス、ノ海軍局屬
カノニコカス	二	五五〇	リーグアイランド繫泊
カマンチ	二	四九六	メール、アイランド繫泊
カット、スキシ	二	四九六	リーグ、アイランド同
チツカ、ソウ	四	四五〇	ニュウ、ナルリンス同
コホース	二	四八三	リーグアイランド同
コロアサス	一〇	二、一二七	ニュウヨルクニ於テ製造中
シクテートル	二	一、七五〇	ニュウロンドンニ於テ平時繫泊
イタラー	二	四八三	ニュウナルリンス同
ヒーロー	一	四八三	ワシントン 同
アイリス	二	四八三	ニュウナルリンス同

ギヤソン	二	四九六	リーグアイランド同
キワイデン	四	五四〇	ニュウ、チルリンス同
クラマス	二	四八三	ニュウ、チルリンス同
ユーカー	二	四八三	リーグアイランド同
レヒー	二	四九六	リーグアイランド同
マホパツク	二	五五〇	ノルホルク修覆中
マンハタン	二	五五〇	フヒラデルフヒヤ同
マツサチユウセツ	四	二、一二七	ボルツモーツ製造中
ミンチトンカ	四	一、二二五	ポストン修覆中
モドツク	一	四九六	リーグアイランド繫泊
モナドノツク	四	一、〇九一	メールアイランド同
モントーク	二	四九六	ワシントン 同
ナハント	二	四九六	リーグアイランド同

ナンタツケツト	二	四九六	リーグアイランド同
ナバー	一	四八三	リーグアイランド同
ノーセツト	二	四八三	リーグアイランド同
チブラスカ	四	二、〇二五	リーグアイランド製造中
ニチベ	二	四八四	リーグアイランド繫泊
チレエン	四	一、〇二七	ポストン製造中
チトセゴ	一	四八三	リーグアイランド繫泊
パツサイク	二	四九六	リーグアイランド同
ビスカーターケ	一	四八三	ワシントン同
ビュリリタン	二	一八七〇	リーグアイランド同
ロノーク	六	二、二六〇	ニュウヨルク同
サウガス	二	五五〇	北太平洋修船場同
シヤウユイ	二	四八三	ポストン 同

サンクツク	二	四八三	リীগアイランド同
テルロル	四	一、〇八五	フヒラデルフヒヤ平時繫泊
アンアキユウ	二	四八三	ニュウ、ナルリィンス繫泊
ワシウク	一	四八三	ポストン 同
ウヒインチヤゴ	四	五四〇	ニュウ、ナルリィンス同
ヤンドット	二	五五〇	リীগアイランド同
ヤツウ	二	四八三	リীগアイランド同
ユウマ	二	四八三	ニュウ、ナルリィンス同

第一級蒸氣船

船 號	船 形	砲 數	噸 數
ユロラド	螺旋蒸氣船	四五	四、七〇〇
フランクリン	同	三九	五、一七〇
ミンチッーダ	同	四五	四、七〇〇

船 號	船 形	砲 數	噸 數
ナイアグラ	同	一二	五、四四〇
ワバシ	同	四五	四、六五〇
第二級蒸氣船			
アラスカ	螺旋蒸氣船	一二	二、〇四〇
アンタイダム	同	一二	四、〇〇〇
ベニシア	同	一二	二、四〇〇
ブルークリン	同	二〇	三、〇〇〇
カリホルニヤ	同	二二	四、〇〇〇
カナンダイガ	同	一〇	二、一三〇
コングレツス	同	一六	三、〇五〇
コンチクチコツト	同	二二	四、四五〇
デラワル	同	二二	四、〇〇〇
フロリダ	同	二三	四、二二〇

ハルトホルト	同	一八	二九〇〇
イルリノイス	同	二二	四〇〇〇
アイチワ	同	二三	四〇〇〇
シヤワ	同	二二	四〇〇〇
ラカワナ	同	一〇	二二二〇
ランカストル	同	二三	三二二五〇
モノンガヒーラ	同	一一	二二一〇〇
子バダ	同	二三	四〇〇〇
ユウウヨルク	同	二二	四〇〇七〇
ナマハ	同	一一	二二四〇〇
ペンシラバニヤ	同	二二	四〇〇〇
ペンサコーラ	同	二二	三〇〇〇
プリモーツ	同	一一	二二四〇〇

第三級蒸氣船

ボウハタン	兩輪汽船	一七	三九八〇
リチモンド	螺旋汽船	一四	二七〇〇
カラナツク	兩輪汽船	一一	二二五〇
セベルン	螺旋汽船	一五	三〇五〇
セナンドーア	同	一一	二二一〇〇
シヨスケハンナ	同	二三	三九八〇
テン子ツシイ	同	二三	四二二〇
チコンテロガ	同	一一	二二二〇
ウチルシストル	同	一五	三〇五〇

アシロツト	兩輪汽船	六	一三七〇
ガレナ	螺旋汽船	七	一八四〇
アイロコイス	同	六	一五七五

シユノイアタ	同	八	一、九〇〇
カンサス	同	三	九〇〇
キールサルジ	同	六	一、五五〇
モヒーカン	同	六	一、五五〇
モノーカーシイ	兩輪汽船	六	一、三七〇
ナンタスケツト	螺旋汽機	七	一、二六五
ナルラガンセツト	同	五	一、二三五
ニアシツク	同	三	九〇〇
ヤツク	同	三	九〇〇
チンビイ	同	八	一、九〇〇
クインチバング	同	七	一、八四〇
サコー	同	三	九〇〇
シユウモツト	同	三	九〇〇

スワタラ	同	七	一、八五〇
チユスカロラ	同	六	一、五六〇
ヤンチツク	同	三	九〇〇
ワツチユウセツト	同	六	一、五七五
ワイチミンク	同	六	一、五六〇

合衆國ハ造船場及繫泊場一十所ヲ設置シ即ボルツモーツチヤリスト
 ンブローシリソフ#ラデルフ#ヤリグアイランドニコウロンドン
 ワシントンノルホルンペンサコーラ及メーイルアイランドニ在リ
 ボルツモーツニコウハムプシールノ造船場ハ廣袤七萬六千七百九十
 七步ニシテ其前面水ノ深一千尺ナリチヤレンストンハポストンノ近
 傍ニ在リ其廣袤九萬七千五百二十步ニシテ水ノ深六百尺フロリダノ
 造船場ハ廣袤九萬七千五百二十步ニシテ水ノ深一千二百尺ナリフ#
 ラデルフ#ヤノ造船場ハ廣袤一萬八千二百八十五步ワシントンハ五

萬一千一百九十八步アリノルホルシ及ペンスカオラノ造船場及太平洋海岸ノメー、アイランドハ假リニ軍艦ヲ修覆スルノミニ用ユ

面積及人口

合衆國ノ面積ハ一千八百七十年ノ戶籍調査ニ於テ六十〇萬二千五百六十三方里アリ即一千八百六十七年六月二十日ノ條約ニ於テ魯西亞政府ヨリ魯西亞亞米利加ノ地ヲ購求シテアルサカト改稱シ其十月十八日合衆國ノ版圖ニ入りタル地ヲ合算スルノ數ナリアルサカヲ除キ合衆國面積ヲ算スレハ其坪數總テ二兆三千六百七十二億九千八百萬步ニシテ凡其半ハ官有ノ地ナリ一千八百七十年ノ人口調査ニ於テ開墾スヘキ地ノ既ニ耕耘ノ下ニ在ル者二千三百〇三億九千一百萬步アリ即全面積ノ十分一ニ充タス

合衆國ノ人口ヲ計算スルハ甚々精密ニシテ國憲ノ第一章第二條ニ從ヒ各州ニ於テ之ヲ調査ス是此條ニ於テ議員及直稅ハ各州ノ人口ニ從

テ一様ニ分ツヘキヲ載セ且ツ同條ニ於テ人口調査ハ合衆國議院ノ第一會ノ後三年間ニ初テ之ヲ行ヒ繼テ十年毎ニ之ヲ行フヘキヲ載スルカ故ナリ此條例ニ由リ及爾後此條例ニ從テ設ケタル法律ニ據リ人口ヲ調査スルノ當今ニ至ルマテ九回ニ及ヘリ即一千七百九十年ニ一回一千八百十年ニ一回一千八百一十年ニ一回二十年ニ一回三十年ニ一回四十年ニ一回五十年ニ一回六十年ニ一回七十年ニ一回ニシテ共ニ九回ナリ

左ノ表ハ一千七百九十年ヨリ一千八百七十年ニ至ル九回ノ戶籍調査ニ於テ合衆國人口ノ總計ヲ示ス

年 度	白人種	自由黑人種	奴 隸	總 計
一千七百九十年	三、三三、三三二	—	六、九七、六九七	三、九二、九三八
一千八百十年	四、三〇、四八九	一〇、八三九五	八、九三、〇四一	五、三〇、五九五
同 一十年	五、八六、一〇四	一八、六四四六	一、九一、三六四	七、三九、八一四

同	同	同	同	同	同
二十年	三十年	四十年	五十年	六十年	七十年
七、八六一、九三七	一〇、五三七、三七八	一四、一九五、六九五	一九、五五三、一一四	三六、九七五、五七五	三三、五八九、三七〇
二、三三、五二四	三、一九、五九九	三、八六、三〇三	四、三四、四九九	四、八八、〇〇五	四、九六八、九九四
一、五三八、〇三八	二、〇〇九、〇三三	二、四八七、四五五	三、二〇、四三三	三、九七九、七四二	
九、六三八、三二一	三、八六六、二〇〇	一、七〇、六九九、四五三	三、一九一、八七六	三、二、四四三、三三二	三、八、五五八、三七二

左ノ表ハ一千八百六十年六月及七十年六月トノ二回ノ計算ニ於テ合衆國各州及各開拓地ノ人口ヲ示ス但一千八百七十年ノ計數ハ七十二
 年政府發行ノ校正調査官報ニ據ルモノナリ又一千八百七十二
 年六月ノ戶籍調査ニ於テハ印度人ヲ其中ニ加算セス此表下行ニ示スモノハ
 一千八百七十年人口ノ多寡ニ從ヒ合衆國三十七州及十開拓地ノ等級
 ナリ

一千八百六十年人口	一千八百七十年人口	等級
-----------	-----------	----

アラバマ	九六四、二〇一	九九六、九九二	一六
ノルカンサス	四三五、四五〇	四八四、四七一	二六
カリホルニヤ	三七九、九九七	五六〇、二四四	二四
コンチクチコット	四六〇、一四七	五三七、四五四	二五
デラワル	一一二、二一六	一二五、〇一五	三四
フロリダ	一四〇、四二四	一八七、七四八	三三
ジョーリアニア	一〇、五七、二八六	一、一八四、一〇九	一二
イルリノイス	一、七一一、九五二	二、五三九、八九一	四
インディアナ	一、三五〇、四二八	一、六八〇、六三七	六
アイタワ	六七四、九一三	一、一九四、〇二〇	一一
カンサス	一〇七、二〇六	三六四、三九九	二九
ケンタッキー	一、一五五、六八四	一、三三一、〇一一	八
ロイシコヤ	七〇八、〇〇二	七二六、九一五	二二

四六四

メイン	六二八、七七九	六二六、九一五	二三
メリーランド	六八七、〇四九	七八〇、八九四	二〇
マサテユセツツ	一、二三一、〇六六	一、四五七、三五一	七
ミナガン	七四九、一一三	一、一八四、〇五九	一三
ミンチツリーダ	一七二、〇二三	四三九、七〇六	二八
ミツシツツピ	七九一、三〇五	八二七、九二二	一八
ミツツリ	一、二八二、〇一二	一、七二二、二九五	五
子ブラスカ	二八、八四一	一二二、九九三	三五
子バダ	六、八五七	四二、四九一	三七
ニューハムプシール	三二六、〇七三	三一八、三〇〇	三一
ニューゼルシー	六七二、〇三五	九〇六、〇九六	一七
ニューモルク	三、八八〇、七三五	四、三八二、七五九	一
ノルス、ガリホルニヤ	九九二、六二二	一、〇七一、三六一	一四

五六四

オハイオ	二、三三九、五一一	二、六六五、二六〇	三
チルガン	五二、四六五	九〇、九二三	三六
ペンシルヴァニア	二、九〇六、二一五	三、五二一、九五二	二
ロード、アイランド	一七四、六二〇	二一七、三五三	三三
サウス、カリホルニヤ	七〇三、七〇八	七〇五、六〇六	二二
テンチッシー	一、一〇九、八〇一	一、二五八、五二〇	九
テキサス	六〇四、二一五	八一八、五七九	一九
ウェルモント	三一五、〇九八	三三〇、五五一	三〇
ウオルジニヤ	一、五九六、三一八	一、二二五、一六三	一〇
ウエスト、ウオルジニヤ	七七五、八八一	四四二、〇一四	二七
ウァスコニン	三二、一八三、七四四	一、〇五四、六七〇	一五
合計		三八、一一五、六四一	
開拓地			

アリゾナ	三四、二七七	九、六五八	九
コロラド	七五、〇八〇	三九、八六四	四
コロンビヤ	四、八三七	一三一、七〇〇	一
ダカタ		一四、一八一	八
イダホ		一四、九九九	七
モンタナ		二〇、五九五	六
ニュー、ベキシコ	九三、五一六	九一、八七四	二
ユター	四〇、二七三	八六、七八六	三
ワシントン	一一、五九四	二三、九五五	五
ワチミンソ		九、一〇八	〇
合計	二五九、五七七	四四二、七三〇	
總計	三一、四四三、三二一	三八、五五八、三七一	

一千八百七十年ノ戸籍調査ニ於テ男一千九百四十九萬三千五百六十

五人女一千九百〇六萬四千八百〇六人ナリ十六州及コロンビヤ州ニ於テハ男ノ數女ヨリモ多ク殊ニ其東北マサチユセツツコユ、ハムプシールニユ、セルシ、及ニユ、ヨルシニ於テハ最衆多ナリ開拓地ニ於テハ女ノ數男ニ過クルヲ最大ナルハアリゾナ、イダホ、モンタナ及ニユ、ハナリユターノ開拓地ハ「モルモン」宗ヲ奉スルモノ多シ而シテ同年男四萬四千一百二十一、女四萬二千六百六十五人トス

一千七百九十年第一回ノ戸籍調査ノ時ハ合衆國十七州ニシテ其最大ナルハウ、オルシ、コヤナリ其人口七十四萬七千六百一十八其最少ナルハテソチ、シ、コテ人口三万五千六百九十一人ナリ一千八百零二年ノ戸籍調査ニ於テハ二十州トナレリ而シテ其最大ナルハウ、オルシ、コヤニシテ人口八十八萬〇二百人最少ナルハインディアナニシテ人口五千六百四十一人ナリ一千八百一十年第三回ノ戸籍調査ニ於テウオルシ、コヤノ人口九十七萬四千六百〇一人ニシテ之ヲ第一トシ最モ少

ナル至ハミナガンニテ其人口四千七百六十二人ナリ而シテ其州數二十四ナリ一千八百二十年第四回ノ戶籍調査ノ時ハ二十七州アリテ紐約ヲ第一トス其人口一百三十七萬二千一百一十一人ミナガンハ人口八千七百六十五人ニシテ之ヲ末尾ノ位トス是ヨリ後ハ紐約人口ニ於テ常ニ第一級ヲ占メリ一千八百三十年第五回ノ戶籍調査ニ於テ紐約ノ人口一百九十一萬八千六百〇八人ヲ初トシ第二十七位即末位ノアルカンサスハ其人口三萬〇三百八十八人トス一千八百四十年第六回ノ戶籍調査ニ於テハ二十九州トナリ人口ノ多キハ紐約ニテ二百四十二萬八千九百二十一人最モ少キハウヰスコンシンニシテ三萬〇九百四十五人ナリ此時マテハ合衆國ニ於テコロンビヤノ直隸地ヲ除ク外皆州ト稱シ別名ノモノナリ然レ一千八百五十年第七回ノ戶籍調査ニ於テハ合衆國現在ノ三十三州ニニューメキシコ及ユリタノ二開拓地ヲ加ヘ人口ノ許多ナルハ紐約ニシテ三百〇九萬七千三百九十四人少

キハミンチソイダニシテ六千〇七十七人ナリ一千八百六十年第八回ノ調査ニハコロンビヤ州ヲ加ヘテ三十六州及六開拓地アリ紐約ノ人口ヲ第一トシ三百八十八萬〇七百三十五人アリ第九回即最後ノ調査ニ於テ合衆國ハ三十七州ト十開拓地アリ
 印度人ハ一千八百六十年ノ調査ニ四萬四千〇二十一人ナリシニ同七十年ニ至リ二萬五千七百三十一人ニ及ヘリ往時奴隸人口ト稱セシモノハ七十年ノ調査ニハ自由黑人ト稱スルモノニシテ其數ハ第九回調査ノ總數ヲ擧ケタル表中ニ示スカ如シ
 左ノ表ハ一千八百七十年六月戶籍調査ニ由リ合衆國各州各開拓地ノ本國ニ生ル、モノ外國ヨリ投歸スルモノ、人口ヲ示ス

合衆國各州及ヒ開拓地	本國 人	外國投歸人	總 計
アラバマ	九八七、〇三〇	九、九六二	九九六、九九二
アルカンサス	四七九、四四五	五、〇二六	四八四、四七一

カリホルニヤ	三五〇四一六	二〇九八三一	五六〇、二四七
コンチクチコット	四二三、八一五	一一三六三九	五三七、四五四
デラワル	一一五、八七九	九、一三六	一二五、〇一五
フロリダ	一八二、七八一	四、九六七	一八七、七四八
ジョージア	一、一七二、九八二	一一、一二七	一、二八四、一〇九
イルリノイス	二、〇二四、六九三	五一五、一九八	二、五三九、八九一
インヂヤナ	一、五三九、一六三	一四一、四七四	一、六八〇、六三七
アイナア	九八七、七三五	二〇四、〇五七	一、一九一、七九二
カンサス	三一六、〇〇七	四八、三九二	三六四、三九九
ロイシアナ	六六五、〇八八	六一、八二七	七二六、九一五
ケンチツケイ	一、二五七、六一三	六三、三九八	一、三二一、〇一一
メイン	五七八、〇三四	四八、八八一	六二六、九一五
メリイラント	六九七、四八二	八三、四一二	七八〇、八九四

マッサチユウセツ	一、一〇四、〇三二	三五三、三一九	一、四五七、三五一
ミナガン	九一六、〇四九	二六八、〇一〇	一、一八四、〇五九
ミンチツター	二七九、〇〇九	一六〇、六九七	四三九、七〇六
ミツシツシビ	八一六、七三一	一一、一九一	八二七、九二二
ミツツキ	一、四九九、〇二八	二二二、二六七	一、七二一、二九五
チブラスカ	九二、二四五	三〇、七四八	一二二、九九三
チバダ	二三六、九〇	一八、八〇一	四二、四九一
ユウウ、ハンブシル	二八八、六八九	二九、六一一	三一八、三〇〇
ユウウ、ゼルシ	七一七、一五三	一八八、九四三	九〇六、〇九六
ユウウ、ヨルク	三、二四四、四〇六	一、一三八、三五三	四、三八二、七五九
ノルス、カロリナ	一、〇六八、三三二	三、〇二九	一、〇七一、三六一
チハイナ	二、二九二、七六七	三七二、四九三	二、六六五、二六〇
チルセン	七九、三二三	一一、六〇〇	九〇、九二三

ペンシルバニア	二、九七六、五三〇	五四五、二六一	三、五二一、七九一
ロードアイランド	一六一、九五七	五五、三九六	二一七、三五三
サウスカロリナ	六九七、五三二	八、〇七四	七〇五、六〇六
テンネッシー	一、二三九、二〇四	一九、三一六	一、二五八、五二〇
テキサス	七五六、一六八	六二、四一一	八一八、五七九
ウエルモント	二八三、三九六	四七、一五五	三三〇、五五一
ウチルジニヤ	一、二一一、四〇九	一三、七五四	一、二二五、一六三
ウエスト、ウチルジニヤ	四二四、九二三	一七、〇九一	四四二、〇一四
ウサコンシン	六九〇、一七一	三六四、四九九	一、〇五四、六七〇
通計	三二、六四〇、九〇七	五、四七四、七三四	三八、一一五、六四一
開拓地			
アリゾナ	三、八四九	五、八〇九	九、六五八
コロラド	三三、二六五	六、五九九	三九、八六四

ダコダ	九、三六六	四、八一五	一四、一八一
コロンビヤ	一一五、四四六	一六、二五四	一三一、七〇〇
イダホ	七、一一四	七、八八五	一四、九九九
モンタナ	一二、六一六	七、九七九	二〇、五九五
ニューメキシコ	八六、二五四	五六二〇	九一、八七四
ユタ	五六、〇八四	三〇、七〇二	八六、七八六
ワシントン	一八、九三一	五、〇二四	二三、九五五
ワイチミング	五、六〇五	三、五一三	九、一一八
通計	三四八、五三〇	九四、二〇〇	四四二、七三〇
總計	三二、九八九、四三七	五、五六八、九三四	三八、五五八、三七一

一千八百七十年ノ戸籍調査ニ於テ合衆國中人口一十萬餘ノ都府十四アリ左ノ表ハ一千八百六十年及ヒ七十年ノ都府ノ人口ヲ擧ケ其十年間ノ増進ヲ示ス

都府	州名	人口	
		一千八百六十年	一千八百七十年
ニュウヨルク	ニュウヨルク	八〇五、六五一	九四二、二九二
フヒラテルフヒヤ	ペンシルバニヤ	五六二、五二九	六七四、〇二二
ブルックリン	ニュウヨルク	二六六、六六一	三九六、〇九九
シント、ルイス	ミツソリー	一六〇、七三三	三一〇、八六四
ナカエ	イルリノイス	一〇九、二六〇	二九八、九七七
バルチモール	メリイランド	二二二、四一八	二六七、三五四
ボストン	マツサチユウセツツ	一七七、八一二	二五〇、五二六
シンシナタイ	チハイチ	一六一、〇四四	二一六、二三九
ニュウチルリンス	ロイシアナ	一六八、六七五	一九一、四一八
サン、フランシスコ	カリホルニヤ	五六、八〇二	一四九、四七三
パツファロ	ニュウヨルク	八一、一三〇	一一七、七一四
ワシントン	コロソビヤ	六一、二二二	一〇九、一九九

合衆國內尙住民ナク開拓ノ功ヲ經サル曠漠ノ土地アリ皆官有地ニシテ國會ト行法官ト共ニ之ヲ管理ス此官有地ハ皆實測シテ平行線ヲ引キ每六方里ノ「タウンシップ」ニ區畫ス而シテ其中復平行線ヲ引キ三六ノ小區畫ヲナセリ此小區畫ヲ「セクシヨン」ト名ツケ一區七十八萬〇一百六十歩ニシテ又之ヲ半「セクシヨン」四半「セクシヨン」八分「セクシヨン」ニ小分ス是等ノ官有地ハ各地方ニ官地拂下局アリテ之ヲ賣ルヲテ其價一千歩一圓〇二錢五厘強ト定ム土地ヲ買ント欲スル者ハ局ニ至テ之ヲ乞ヒ大統領ヨリ拂下證書ヲ受ク此局通シテ五十所アリ其年々賣ル所ノ官地二十四億三千八百萬歩ヨリ三十六億五千二百萬歩ニ至ル毎「タウンシップ」必ス七十八萬〇一百六十歩ノ二「セクシヨン」ヲ存シ學校建立ノタメニスヘシトノ制アリ是開拓ノ至ルト共ニ教育ノ

ニュウヨルク	ニュウヨルク	七一、九一四	一〇五、〇五九
ルイスワイル	ケンチャッケイ	六八、〇三三	一〇〇、七五三

擴布セシテ欲スルナリ
 モト各州ヨリ總政府ニ讓與スル時特ニ約束制限ヲ立ルモノ、外總テ
 全國共有ノ地ハ國會之ヲ管理スルノ全權アリ但堡砦武庫等ノ如キ別
 ニ公用地ト名ケテ從前其所轄ノ州府共管理ノ權ヲ放サルモノアリ此
 ノ如キハ其州總牧府ノ指揮ヲ受ケテ其地ノ事ヲ處置ス
 合衆國ノ強コシテ且盛大ナルハ他國ヨリ移民ノ多キコ因レリ一千七
 百七十五年ヨリ一千八百十五年ニ至ルマテハ亞米利加ニ騷亂アリ歐
 羅巴ニ戰爭アリテ此年間ニ移住スルモノ一年三千人或ハ四千人ヨリ
 多カラス然レ一千八百十五年英亞ノ兩國和睦ヲ結ヒシヨリ移民ノ數
 ナ増シ一千八百十六年及十七年ノ飢ニ至リ日耳曼ヨリ移住スル者最
 モ多ク而シテ一千八百二十年以來合衆國ニ居テ移ス者陸續トシテ常
 ニ止ス左ノ表ハ一千八百二十年ヨリ七十年ニ至ル五十年間移民ノ數
 ナ舉ケ各十年間ノ増進ヲ示ス

戶籍調査四回ノ期限	移民ノ數
一千八百三十年十二月三十一日ニ至ル前十年	一五一、八二四
一千八百四十年十二月三十一日ニ至ル前十年	五五九、一二五
一千八百五十年十二月三十一日ニ至ル前十年	一七一三、二五一
一千八百六十年十二月三十一日ニ至ル前十年	二五九八、二一六
一千八百七十年十二月三十一日ニ至ル前十年	四、四九一、四五一
一千八百二十年ヨリ七十年ニ至ルマテ合衆國ニ移住セシ者ノ本國在 ノ如シ	
本國	人員
英倫及威爾斯	五二八、六二七
愛倫	二、七〇〇、四九三
蘇格蘭	八四、六二三
貌烈頓(土地明ナラス)	五四四、一〇七

英國合計	三八五七、八五〇
佛蘭西	二四五、八一二
西班牙	二三、二一四
葡萄牙	八、六九五
白耳義	一七、二七八
普魯士	一〇〇、九八三
和蘭	三一、一一八
丁林	二三、四二五
諾威及瑞典	一五三、九二八
波蘭	四、〇三八
魯西亞	四、〇四五
土耳其及希臘	五〇五
瑞士	六一、五七二

中央伊多利	二三、九九八
シシリ、サルシニア、コルシカ、及マルタ	二九〇五
アイスランド	一一
埃及	二〇
英屬北亞米利加	二八四、四九一
南亞米利加	八、六四四
中央亞米利加及墨西哥	二一、二一六
西印度	五〇、一八七
清	一〇九、五〇二
東印度	二〇八
波斯	一四
他亞細亞	六五
リベルリヤ、モロッコ、アルシールス、及バルバリーステート	七五

喜望峯	八八
亞非利加	四七五
アゾールズ、カナリイ、マドリヤ及ケープウヰルドアイランド	七、五七〇
サントウ # ッチ及ソサイチーアイランド	一六二
浩斯特里	二四七
シントヘンナ	三三
日本	二五九
南海諸島及ニユー、ゼーランド	一一九
本國不明	二四八、二一三
合計	七、五五三、八六五
寄留人	七、一六、四六九
移籍人	八、二七〇、三三四
總計	一、千八百七十二

一千八百七十二年合衆國ニ到ル移民總テ同十萬九千四百八十三人

ナリ此中英人一十五萬七千九百〇五人日耳曼人一十五萬五千五百九十五人加拿陀及英屬北亞米利加人四萬〇二百八十八人瑞典及諾威人二萬四千九百九十二人清人一萬〇六百四十二人佛人一萬三千七百八十二人浩斯特里人六千一百三十二人伊多利人七千二百三十九人瑞士人四千〇三十一人丁抹人三千七百五十八人魯西亞人三千九百一十七人ナリ

合衆國ノ戶籍ニ入リタル者ハ愛倫人一百六十一萬一千八百八十八人日耳曼人一百四十九萬八千人英倫人四十三萬人英屬北亞米利加人一十〇萬五千八百人瑞士人五萬四千人威爾斯人四萬五千人諾威人四萬三千人和蘭人二千八百人土耳其人二萬八千人伊太利人一萬人丁抹人一萬人白耳義人九千人波蘭人七萬人墨西哥人七萬人アンタイルス人七萬人清人五千人葡人四萬人其他諸國人二十〇萬四千人ニシテ合計四百一十三萬六千人ニ及ヘリ

一千六百十九年始テ黒奴ヲウオルシニヤニ輸入セシヨリ七十年ニ至テ其地奴隸ノ數二千入アリ又當時ノ英屬殖民地ヨリ始テ買奴船ヲ裝發セシハ一千六百四十八年ボストンヨリ揚帆セシモノヲ艦筋トス後一千八百〇八年ニ至リ合衆全國奴隸輸入ノ禁アリ是ヨリ先一千七百七十四年尙英ノ屬地タリシ頃ロード、アイランドハ既ニ奴隸ヲ州内ニ輸入スルヲ禁シ翌年遂ニ母ハ奴隸タリト雖モ其所生ノ子ハ自主民タルヘキヲ布告セリ尋テマサテユセツツハ一千七百八十年ニ奴隸ヲ廢シコンテクヲコットモ亦八十四年奴隸ノ輸入ヲ禁シ而シテ其三月一日後出生ノモノハ年齡二十六ニ至テ自由ノ民タルベキヲ布告セリペンシルヴァニアハ八十年奴隸ノ輸入ヲ禁スル法令ヲ出シ以テ其後生レタル者ハ自由ノ人民トセリウオルシニヤハ七十八年メリイラ
 ンドハ八十三年ニユ、ハムプシールハ九十二年ニユ、ヨルクハ九十九年ニユ、セルシーハ一千八百二十五年ヲ以テ之ヲ禁セリ即一千八

百六十五年十二月十八日ノ政体書改正ヲ以テ遂ニ合衆國內奴隸ヲ廢絶セリ

一千八百七十年合衆國人民ノ死亡ヲ計算スルニ緯度人口ノ摸樣風土ノ差異等ニヨリ多少アリ華盛頓ニ於テ百分ノ〇四四ヨリアルカンサスニ於テ百分ノ〇六ニ至ソリ又地方ヲ以テ之ヲ分テ算スルニ太平洋ノ海岸及西北ノ州ハ死亡ノ數最モ少クミシシツシビイノ溪湖ハ最モ多シ

貿易及工業

左ノ表ハ一千八百六十八年ヨリ七十三年ニ至ルマテ六月三十日ヲ以テ終ル六會計年間ノ輸入出品ノ總價ヲ示スモノナリ

年度	六月三十日ニ終ル	輸 入	輸 出
一千八百六十八年	同	三五七、四三六、四四〇 圓	四七六、九〇二、八三九 圓
六十九年	同	四一七、五〇六、三七九	四三九、一三四、五二九

同	七十年	四六二、三七七、五八七	五二九、五一九、三〇二
同	七十一年	五四一、四九三、七七四	五九〇、九七八、五五〇
同	七十二一年	五七二、五一〇、三〇四	五六一、八〇八、三八一
同	七十三年	六四二、〇三〇、五三九	六二六、五九五、〇七七

左ノ表ハ一千八百六十八年ヨリ七十三年ニ至ルマテ六月三十日ヲ以テ終ル六會計年間ノ合衆國輸出入ノ金銀地金及貨幣ノ總價ヲ示ス

同	一千八百六十八年	一四、一八八、三六八	九三、七八四、一〇二
同	六十九年	一九、八〇七、八七六	五七、一三八、三八〇
同	七十年	二六、四一九、一七九	五八、一五五、六六六
同	七十一年	二一、二七〇、〇二四	九八、四四一、九八九
同	七十二一年	一三、七四三、六八九	七九、八七七、五三四
同	七十三年	二一、四八〇、九三七	八四六、〇八、五七四

同	一千八百六十三年	九七、八六〇、〇五〇	七六、七二一、九六〇
同	六十四年	八九、六一七、八八五	八三、五四二、五二五
同	六十五年	一〇八、一二一、四五五	一〇六、一三九、七八〇
同	六十六年	二三四、二七二、五九〇	一四二、四九七、五七〇
同	六十七年	二〇五、二三〇、一七〇	一〇九、一二八、五一五

合衆國ノ輸出品ハ耕作ノ物品ヲ以テ首ト爲シ中ニ就テ其金額ノ最鉅ナルモノハ麥及麥粉ニシテ棉花、煙草、鹽漬豚肉及牛酪、乾酪ノ類之ニ次ケリ輸出品ノ中其三分ノ二餘ハ英國ニ輸出シ餘ハ加拿他及英屬西印度及日耳曼ニ輸出ス

英國ト合衆國トノ貿易ハ次表舉ル所ノ如シ但表中金銀地金及貨幣ハ之ヲ除キ獨一千八百六十三年ヨリ七十二一年ニ至ル十年間合衆國ヨリ英國ニ輸出シ及英國ヨリ輸入スル物品ノ總價ヲ示ス

同	六十八年	二一五三一、九一五	一〇七、一五八、一六〇
同	六十九年	二二二、八六五、二三五	一二三、一二一、五五五
同	七十年	二四九、〇二四、一七五	一四一、六七六、九七〇
同	七十一年	三〇五六七、三二一五	一七一、一三八、五〇五
同	七十二年	二七三、三一九、七四〇	二〇三、六八二、九八五

上表ニ於テ輸出品ノ價ノ大ニ不同ナルハ主トシテ其歲棉花一品ノ豐歉ヨリ起レリ一千八百五十四年合衆國ヨリ英國ニ輸出スル棉花ノ量八千七百八十一萬四千二百一十一貫三百〇九匁一千八百六十年一億二千三百五十三萬二千二百九十七貫九百三十三匁ニ増シ六十二年ハ七十七萬七千五百二十〇貫一百二十八匁ニ減シ尋テ六十四年ハ一百七十二萬〇四百〇四貫五百八十二匁ニ増シ六十五年ハ更ニ一千六百五十一萬七千二百二十九貫五百六十八匁ニ六十六年ハ八千七百五十五萬八千九百八十四貫七百〇四匁ニ至レリ六十七年ハ稍減シテ六

輸出品	一千八百七十年	同	七十一年	同	七十二年
鹽漬豚肉及臘乾	五、一〇五、〇七〇 ^圓	九五九九、二九〇 ^圓	一七、二九二、七五〇 ^圓		
鹽漬牛肉	一、八九三、二〇〇	二、五七八、〇六五	一、三八六、五八五		

千四百二十二萬四千五百一十〇貫八百七十四匁トナリ六十八年ハ又少ク増シテ六千九百八十五萬二千四百八十一貫八百四十三匁ニ至リ六十九年ハ復五千五百六十一萬四千八百四十七貫五百九十匁ニ減シ七十年ハ又大ニ増シテ八千七百〇九萬五千八百五十九貫九百一十七匁トナリ七十一年再ヒ一千六百八十六萬三千三百六十八貫八百三十二匁ニ減シ七十二年又七千六百〇七萬二千九百六十九貫七百二十八匁ニ増セリ此間ニ在テ其量能ク之ニ次クモノハ麥及麥粉ナリ然レ亦大ニ豐歉アリ

後表ハ一千八百七十年七十一一年七十二年ノ三年間合衆國ヨリ英國ニ輸出セル要品ノ價ヲ示ス但地金貨幣ヲ除ク

牛酪	四〇四、六四〇	一九七一、七九五	九九八、三九五
護謨	一、一五九、四〇五	四一三、四七〇	二四八、一九〇
乾酪	九、三〇六、三一五	一〇、〇七四、〇二五	八、五〇七、一七五
自鳴鐘	三一三、九〇〇	三七六、三三〇	三七八、〇九五
麥	三二、八二一、七〇五	四〇、二八〇、〇四〇	二八、三八二、三五五
玉蜀黍	四一、〇五五	一四、一三四、八九〇	三〇、三三三、一三〇
麥粉	七、二五二、一五〇	七、二九〇、九九五	三、〇九四、五五五
棉花	一五六、七二六、七四〇	一六五、四五四、六九五	一二九、七三七、三三〇
菓實	四一〇、一六〇	二〇三、〇二〇	七九八、九三五
忽布	八二七、三四〇	六六五、一五五	二四〇、五五〇
製煉シタル鐵及鋼	四九三、九〇五	五七三、〇五五	九七八、七七〇
豚脂	一、六七九、五三五	六、〇一九、三三〇	六、二八九、二九五
ナフサール油	九九九、二〇五	三五九、〇六五	七三七、一三五

鯨頭油	一、一九八、八七五	一、七九三、一七〇	一、一九三、八六五
松脂油	四六一、三八五	一、〇七八、〇二五	一、九六七、二三〇
油糟	三、九九二、七九〇	四、八九一、五七五	三、九一七、四九〇
石腦油	二、五五六、六六五	二、九八七、一九〇	二、〇五七、八〇五
摻漬豚肉	一、〇二七、三五〇	一、八〇六、四八五	一、五〇〇、一六〇
松脂	一、六七三、〇八五	一、二二五、六七〇	二、一八五、九八五
獸皮	一、一四三、〇一〇	一、七二六、〇七〇	三、六四八、〇二〇
獸脂	二、一七二、二八五	二、七五九、一三五	三、四九四、五九〇
煙草	四、九三九、二九五	八、一二二、二六五	三、五三三、六六五
卷煙草	三八五、二六〇	六三六、八四〇	四八一、四〇〇
材木			
斧ニテ削タル木	一、六四八、〇四五	一、九七一、八六五	二、六六七、四七五
鋸ニテ挽タル木	三二四、〇七五	一、一三二、八五五	八〇七、八〇〇

雜品
總計

八、二一七、二三〇	一五五四七、九五〇	一六四六、〇九六
二四九、〇七四、一七五三〇	五六七、二三一五	二七三、三一九、七四〇

後表ハ一千八百七十年ヨリ七十二年ニ至ル三年間合衆國ニ輸入スル所ノ英國ノ物品總價ヲ示ス

輸入品	一千八百七十年	同 七十一年	同 七十二年
曹達	三、七七九、一九〇 <small>圓</small>	四、一三五、二五五 <small>圓</small>	六、二五五、七〇五 <small>圓</small>
火器彈藥類	二六六、二二五	三九四、九六〇	四九二、四五五
火器	一、〇六五	五一〇	二八六、一一五
彈藥	一六〇、〇二〇	二一三、七〇〇	一、一四六、一五〇
其他諸器械	七四二、〇四五	九〇五、九七五	五六五、九八五
麥酒	三二七、〇一〇	四六五、六〇〇	一七、四六〇、六九〇
石炭炭燼及薪	一三、三七三、四八五	一七、五二四、〇〇五	
棉布			

棉製縫絲	二、二一一、七二〇	一、八七七、八七〇	二、三八九、四六〇
陶器	三、五四五、九七〇	三、八〇三、一八〇	四、二〇六、一九五
細貨	四、七四六、九二〇	七、五六九、六二〇	六、九二四、二八五
鐵具及刃物	三、四一一、六二五	三、七〇六、五六〇	四、七五八、〇九〇
麻布	一五〇、七、三二七	一六、〇七八、二三五	一八、一四〇、七一五
麻絲	七七三、〇八五	七五三、四八〇	八一、一六六、五
金屬			
古鐵 <small>フルカチ</small>	二、三四九、八七〇	三、一九三、六四五	二、六六七、三〇五
鐵磚	一、七七八、〇〇〇	二、九七〇、四三〇	五、〇八五、六一五
鉅鐵鐵釘條鐵	二、〇七八、二三〇	二、六七一、〇二五	三、七二八、四〇五
鐵道用鐵竿	一六、三八五、〇一〇	一九、八八四、二八五	二四、〇六四、三三〇
鐵箍鐵板 <small>瀧</small>	一、九四三、〇八〇	二、〇四八、四三〇	二、一三八、〇一五
漕用鐵板	三三八、五八〇	二九〇、七四〇	三三六、三六五
鐵線			

馬口鐵板	八、八一四、五七〇	一〇、三七八、〇〇〇	一三、八五一、六六〇
各種ノ煉鐵	八一、一二二〇	九〇〇、〇二五	一、五四二、七五五
不煉鋼	二、九〇五、一七〇	三、一〇二、六八五	三、八四九、二九〇
鋼製器具	五三五、三二〇	六八二、六七五	五六二、七五〇
煉銅不煉銅	四〇、六九〇	四一、四一〇	一、七九五、一三五
鉛磚鉛竿鉛板	一、〇七三、九一〇	一、〇四〇、六四〇	八、五〇〇、一三五
油種	四四、三三五	二一、二八五	一七、八六五
鹽	三六三、〇六〇	四、八四一、五二〇	六一六、七三五
絹類	一、〇〇〇、三四〇	一、二四六、九一〇	一、一三一、二六五
諸反物手拭及紐	四二七、一二五	六六七、二九〇	五三二、三五〇
純絹布	八三九、四三五	一、四〇一、六四五	九九五、六五〇
絹ト他品ト交織リタル品	八〇、五九〇	五八、八〇五	一、一五一、二一五
英製燒酒類			

羊毛	六五一、九八〇	六七七、四四五	八八三、四九〇
毛貨類			
羅紗蓋物	三六〇、七、一三〇	五、一一二、五八〇	六、七一一、一六〇
毛布	一三、九三四、八一五	一六、八〇七、五二五	二一、四一三、七一五
氈類	四、三四六、五四〇	五、四三三、一九〇	五、九〇三、六二五
雜品	二、九一六、三二五	三四、五五五、七二〇	四一、四五二、六四五
總計	一四一、六七六、九七〇	一七一、一三八、五〇五	二〇三、六八二、九八五

此二表ヲ以テ見レバ一千八百七十年ヨリ七十二年ニ至ル三年間合衆國ニ輸入ノ英國物産大ニ増シ其中織物尤モ甚シ然ルニ合衆國ヨリ英國ニ輸出スル品ハ七十二年ノ數其前年ヨリモ減少セリ

一千八百七十年合衆國戶籍調査ニ於テ國內ノ馬匹總テ八百六十九萬〇二百一十九頭牛二千八百〇七萬四千五百八十二頭羊二千八百四十七萬七千九百五十一頭豚二千五百一十八萬四千五百四十頭アリ勸農

事務局ニ於テ公報ヲ以テ一千八百七十一年合衆國耕耘地ノ步數及收納高ノ概略ヲ示シテ曰ク玉蜀黍植附ノ地四百一十五億五千七百〇九萬六千〇〇三步其收穫一億九千八百五十七萬七千九百七十九石六斗麥二百四十三億一千一百六十〇萬五千五百六十七步收穫四千六百一十九萬二千六百二十六石四斗八升燕麥一百〇一億九千七百九十一萬〇二百步收穫五千一百一十九萬九千七百四十八石六斗馬鈴薯一十四億八千八百二十九萬一千七百二十八步收穫二千四百一十一萬六千四百三十二石三斗四升大麥一十四億三千五百五十七萬四千八百五十四步收穫五百三十四萬九千〇四十三石七斗裸麥一十三億〇三百七十六萬〇七百二十七步收穫三百〇七萬四千一百七十一石一斗蕎麥五億〇三百四十六萬五千二百八十五步收穫一百六十六萬七千四百〇五石七斗四升ニシテ此通計八百〇七億九千八百八十〇萬九千九百九十七步三千三百八十七萬七千六百〇〇石七斗五升六合ナリ此他煙草四億三

千四百八十九萬二千八百七十八步收穫三千二百〇〇萬〇九百九十七萬七千六百六十九萬九千九百九十九萬六千八百八十二億〇一百〇三萬四千三百八十八步收穫六十〇億四千九百一十一萬六千八百貫目ニシテ之ニ加フルニ棉花ノ收穫三百一十萬「バール」アリ一千八百七十一年及二年ノ間棉花歐洲等ニ輸出セシモノ一百九十五萬七千三百一十四「バール」其國內製造ニ費スモノ一百〇九萬七千五百四十四「バール」ナリ一千八百七十年ノ戶籍調査ノ時合衆國棉花製造所ノ數九百五十六所ニシテ其最モ數多ナルハ次ノ諸州ナリマサチューセツツニ一百九十一ロードアイラン
 ヲニ一百三十九ペンシルバニアニヤニ一百三十八コンネチクットニ一
 百一十一紐約ニ八十一ユウハムプアジュールニ三十六ノルスカロリナ
 ニ三十三シヨールシアニ三十四テンネシニ二十八ユウセルシ
 ニ二十七メインニ二十三メリランドニ二十二所ナリ其製造所諸
 車蒸氣ヲ用ユルモノ四百四十八之ヲ馬力ニ算シテ四萬七千一百一十

七馬力水車ヲ用ユルモノ一千二百五十之ヲ馬力ニ算シテ一十〇万二千四百〇九馬力ナリ又織機ノ數一十五萬七千三百一十個紡績器木架製ノモノ三百六十九萬四千四百七十七個騾馬ヲ用ユルモノ三百四十三萬七千九百三十八個之ニ用ユル所ノ人員十六歲以上ノ男子四萬七千七百九十八十五歲以上ノ女子六萬九千六百三十七人男女兒二萬二千九百四十二人アリ

一千八百七十年合衆國中毛貨製造所共ニ二千八百九十一所アリペンシルバニヤニ四百五十七紐約ニ二百五十二チハイチニ二百二十三所マサチニセツツニ一百八十五インディアナニ一百七十五ミツソリニ一百五十六アラワルニ一百四十八ケンタッキイニ一百二十五イルリノイスニ一百〇九コンチクチコットニ一百〇八メインニ一百〇七アイチワニ八十五ニューハムプシールニ七十七ウエストウオルジニヤニ七十四グォルジニヤニ六十八ロードアイランドニ六十五ウエルモ

ソトニ六十四ウキスコンジニ六十四ミテガンニ五十四ノルツ、カロリナニ五十二シヨールシヤニ四十六メリイランドニ三十一ニユーゼルシニ二十九所トシ其他諸州ハ其數皆之ニ下ソリ右製造所ノ中蒸氣機關ヲ用ルモノ一千〇五十所ニシテ三萬五千九百馬力水車ヲ用ユルモノ一千〇九十二所ニシテ五萬九千三百三十馬力ナリ梳毛器八千三百六十三基其日々羊毛ヲ梳スルノ量一十〇萬四千二百五十八貫八百六十七匁二分廣機一萬四千〇三十九個狹機二萬六千〇四十四個紡績器一百八十四萬五千四百九十六個之ニ使役スル人員ノ中數十六歲以上ノ男子四十二萬七千七百二十八八十五歲以上ノ女子二萬七千六百八十一人男女兒九千六百四十三人ナリ

一千八百七十年ノ人口調査ニ於テ合衆國中製鉄所ノ數ヲ統計セシニ鉄磚製造所三百八十六所アリ其中用ユル所ノ鑄鑪數五百七十四個其鑄鑄スル鐵量日々二百二十七萬三千一百〇四貫目ナリ一千八百七

十年六月三十日マテ全一年ノ間用ユル所ノ人員二萬七千五百五十四人其歳ノ間造ル所ノ鐵磚五億五千八百三十六萬七千三百一十二貫目ナリ大砲製造所二千六百五十三所其用ユル所ノ人員五萬一千二百九十七人踏鞴ノ數一百〇二基用ユル所ノ人員三千五百六十一人其他鉅鐵鐵條鐵板及鐵道用鐵竿等ノ製造所總計三百〇九所ニシテ其工人ノ數四萬四萬六百四十三人ナリ合衆國ノ中製鐵ノ業盛ナルハペンシルウアニアヲ以テ最トス

又一千八百七十年ノ人口調査ニ因ルニ諸州ノ中鉄鑛ヲ産スルモノノ六州アリ其全一年ノ産額九億二千三百六十三萬五千二百九十六貫目而シテ其三分ノ一ハペンシルウアニアニ産スベシルウアニアヲ除テ其最多キモノハ左ノ如シミチガン一億八千七百六十八萬貫目コニ
 一、ヨルク一億七千萬貫目ニユルセルシ
 一、九千八百六十六萬四千貫目
 一、オハイオ八千五百九十四萬一千二百貫目
 一、ミッソリ一億四千八百一十四

萬四千貫目ナリ其他各州ノ産二千七百二十萬貫目ニ超ユルモノナシマリイランドノ如キハ其最多キモノナレド二千六百六十五萬六千貫目ニ過キス銅鑛ノ産スルハ多クハシユール湖ノ近地ニシテ其全産額ノ五分ノ四ハミチガンニ出ツ銅ノ産スル州ハ總計九州ニシテミチガンヲ除テ其最多キモノハウエルモント、テンネシ、ノルスカロリナ、マリイランドナリ同年ノ調査ニ於テ石腦油ヲ産スルモノ四州アリ其中ペンシルウアニアノ産額四百二十八萬一千二百五十石ウエストウオルシニヤハ二十萬石オハイオハ五萬石ケンタッキハ

一百石其合計四百五十三萬一千五百八十七石五斗五升ナリ

一千八百七十一年合衆國ニ於テ金銀等貴重ナル金属ノ産額ヲ概算スルニ六千六百六十六萬三千圓ニ價ス其中ナバダノ産額二千二百五十萬圓カリホルニヤハ二千萬圓モンタナハ八百〇五萬圓イダホーハ五百萬圓コロラダハ四百六十六萬三千圓其他オレゴン、ワシントン、ニュ

イメキシコ、アリゾナノ開拓地ニ於テモ亦各少許ヲ産ス一千八百七十
 二年中掘リ得タル石炭ノ數一百一十二億八千五百五十八萬七千九百
 〇四貫目之ヲ七十一年ノ數ニ比スルニ多キヲ八億一千六百萬貫目ニ
 超ユ合衆國內最モ石炭ノ多キハペンシルウアニアニシテ全産額ノ三
 分ノ一ハ其州ノ産ナリ一千八百七十二年ペンシルウアニアノ石炭坑
 ニ使用スル人員四萬三千人ニシテ大抵威爾斯、英倫及愛倫ノ八ナリ
 合衆國ノ鉄道ハ一千八百二十七年マサチューセッツ州ノジョンシーニ
 於テ建築セシヲ初トシ一千八百三十年線路ノ長凡九里アリ而シテ後
 左ノ如ク年々建築セリ

年度	十二月三十一日ニ終ル	年末現有里數	年々新築里數
同	一千八百三十年	九	三〇
同	三十一年	三九	七二
同	三十二年	九四	五五

同	三十三年	一五五	六二
同	三十四年	二五九	一〇三
同	三十五年	四四九	一九〇
同	三十六年	五二二	七二
同	三十七年	六一二	九二
同	三十八年	七八二	一七〇
同	三十九年	九四一	一五九
同	四十年	一一五二	二二一
同	四十一年	一四四五	二九三
同	四十二年	一六四六	二〇一
同	四十三年	一七二一	六九
同	四十四年	一七九〇	七九
同	四十五年	一八九四	一〇五

四〇五

同 七十二年 二八、六九五 四、〇〇五
 左ノ表ハ一千八百七十二年一月一日各州及各開拓地ニ於テ開キタル
 鐵道ノ面積及長ヲ示ス

各州及各開拓地	面積	方里	一千八百七十二年 一月一日既開線路
メイン		五、三一	三六五
ニューハムプシール		一、五五二	三二七
ヴェルモント		一、七〇七	二八六
マサチューセッツ		一、三〇四	六五三
ロードアイランド		二一八	五六
コンチネンタル		七八一	三八一
ニューヨルク		七八六	一、七四六
ニューゼルシー		一、三九一	五二五
ペンシルヴァニア		七、六九一	一、〇五三

五〇五

デラワール	三五四	九二
マリイランド	一八七〇	三二一
ウエスト、ウオルジニヤ	三、八四六	一九八
ウオルジニヤ	六、七八九	六一五
ノルス、カロリナ	八、四七八	四八八
サウス、カロリナ	四、九一三	四九八
シヨールシア	九七〇	七九三
フロリダ	九、九一〇	一八七
アラバマ	八、四八一	六五五
ミッシシピ	七、八八四	四〇五
ロイシアナ	六、九一三	二一九
テキザス	三九、七一一	三七五
アルカンザス	八、七二八	一一〇

テ	ン	チ	ツ	シ	ー	七、一一九	六一〇
ケ	ン	テ	ツ	キ	ー	六、二八七	四七四
チ	ハ	イ	チ			六、六八二	一、五一八
ミ	チ	ガ	ン			九、四三九	八六五
イ	ン	シ	ア	ナ		五、六五三	四三八
イ	ル	リ	ノ	イ	ス	九、二六五	二、三四一
ウ	キ	ス	コ	ン	シ	九、〇一六	七五二
ミ	ン	チ	ソ	ー	ダ	一、三、九六六	六二三
ア	イ	チ	ワ			九、二〇四	一、二八四
チ	ブ	ラ	ス	カ		一、二、二〇五	三二六
ミ	ツ	ソ	リ	ー		一〇、九二六	一〇、二六
カ	ン	サ	ス			一、三、五九六	七二四
カ	リ	ホ	ル	コ	ヤ	三、一、五九八	四一九

チ	バ	ダ	一八、七四一	二四五
チ	ル	ゴ	ン	八八
總	計		三二六、〇六九	二四、三五〇

右ノ表ニ據ルニ一千八百七十二年一月一日イルリノイスノ全里數ハ二千三百四十一里ニシテ全國中ノ最モ長キモノナリ之ニ亞クモノハペンシルウアニアニシテ其長二千〇五十三里ニシテ其長ニシテ一千七百四十八里オハイオ又其次ニシテ一千五百一十八里ナリ鐵道建築ノ平均費用ハ每里五百万圓トス一千八百七十一年ノ末ニ至ルマデ合衆國鐵道ノ資本總計三十億万圓ナリ

合衆國內電信局ノ數ハ一千八百七十三年一月一日ニ於テ共ニ六千一百七十二アリ其線路ノ長三万〇六百六十八里電線ノ長六万七千四百六十七里トス而シテ其前周年ノ間傳信ノ數一千三百七十七万件ナリ合衆國貿易船ノ數ハ一千八百六十一年以來漸々減少シ七十二年六月

三十日ヨハ船隻ノ數總テ二万九千八百四十八隻ニシテ其噸數通計四百一十五万〇〇〇三噸其中三千六百二十五隻ハ蒸氣船ニシテ噸數通計一百〇四万八千二百噸トス

一千八百三十年ヨリ七十三年ニ至ルマテ國內諸港ニ入律スル内外船隻噸數左表ニ示スカ如シ

年度 日ニ終ル	合衆國船噸數	外國船噸數	外國船噸數ヨリ合衆國船噸數ノ過多	外國船噸數ヨリ合衆國船噸數ノ過多
一千八百卅年	九六七、二二七	一三一、九〇〇	八三五、三二七	
同 四十年	一、五七六、九四六	七一二、三六三	八六四、五八三	
同 五十年	二、五七三、〇一六	一、七七五、六二三	七九七、三九三	
同 六十年	五、九二一、二八五	二、三三三、九一一	三、五六七、三七四	
同 六十一年	五、〇二三、九一七	二、二一七、五五四	二、八〇六、三六三	
同 六十四年	三、〇六六、四三三	四、四七一、二一九	四〇四、七八五	
同 六十六年	三、三七二、〇六〇	四、四一〇、四二四	一、〇三八、三六四	

同 六十九年	三、四〇二、六六八	五、三四七、六九四	一、九四五、〇二六
同 七十年	三、四八六、〇三八	五、六六九、六二一	二、一八三、五八三
同 七十一年	三、七四二、七四〇	六、二六六、四四四	二、五二三、七〇四
同 七十二年	三、七一一、八四六	七、〇九四、五七七	三、三八二、七三一
同 七十三年	三、六一二、六三一	八、〇八三、〇八七	四、四七〇、四五六

一千八百三十年ニ於テハ合衆國船噸數ノ外國船噸數ニ超過スルコト七倍ナリ四十年ヨリ六十一年マテハ尙ニ倍ヨリ多カリシカ六十四年ヨリ七十三年マテハ減シテ外國船噸數ノ半ヨリ少キニ至レリ

貨幣度量

貨幣

「ドルラル」 一百「セント」

一圓

合衆國ニ通用ノ貨幣二種アリ一ハ金貨「ドルラル」ニシテ英國ノ通貨四「シルリング」ニ當ル一ハ紙幣ニシテ内亂以來主トシテ日用ノ貨幣トナ

リ其兌換ノ時價ニ從テ九十六錢ヨリ八十七錢六厘ニ至ル合衆國海關稅國債ノ利子及外國ニ拂フヘキ諸貨ハ皆正金ヲ以テスヘキコトハ其法律ニ於テ定ル所ナリ其他金銀ノ授受ハ紙幣ヲ以テスルコトヲ許シ且ツ實際ニハ紙幣ノミ盛ニ行ハル

一千八百七十三年ノ國會ニ於テ英國磅貨米國貨幣ノ比較價位ヲ調査シ兌換ノ定價ヲ定テ二國金銀授受ノ若干件ニ於テハ此定價ヲ運用セシメンコトヲ決議ス其決議ニ云フ總テ本國內ニ於テスルト外國ニ於テスルトヲ問ハス米國會計局ヨリ拂ヒ或ハ會計局ニ受取ルヘキ金ハ英貨一磅ヲ以テ米國四弗八十六セント六二分ノ一ニ折算スヘシト此定價ハ總テ輸入商品ノ價ヲ算スルニ用ヒ亦諸契約書ニ於テ之ヲ用ユ又右決議中ニ此價位ハ英米二國間ノ兌換ノ定價ニシテ一千八百七十四年一月一日以後從前一元五十四ペンス即一磅四元四十錢四ヨリ九ニ至ルノ相場ヲ用ユルモノハ法律上ニ於テ之ヲ認メサルコトナイヘリ

度量

通常用ユルハ英國ノ度量ナリ然レ「インペリアル、ガルロン」及「プツシユル」ニ代テ舊「ウエンチエストル、ガルロン」及「ブツシユル」ヲ用ユ

「ワイン、ガルロン」

一斗七合三夕強

「エール、ガルロン」

二斗五合八夕強

「ブツシユル」

一斗九斗四合

英國「ホンドルド、ウエイト」ニ代テ「クワンタル」或ハ「セントナル」ヲ用ユ即

一十二貫六百目ナリ

ウルグワイ國

政体

ウルグワイハ、モト巴西ノ一州ナリシカ一千八百二十五年八月二十五日、始メテ自立ノ共和政治ノ國ト做リ、二十八年八月二十七日、モンテビデオノ國ノ會盟ニ列國之ヲ承認ス、一千八百三十一年七月十八日其政体ヲ定メテ民ニ布告ス元老會議士會ノ二院アリテ巴立門ヲ爲シ立法ノ權ヲ掌握ス毎年會期一月十五日ヨリ六月三十日ニ至ル會散スルキ元老二員議士五員ヲ撰ンデ委員ト做シ立法ノ權ヲ握リテ國政ヲ掌ラシム

三一五

大統領アリ行法ノ權ヲ握ル職ニ任スルヲ四年ヲ期トシ新撰ス、一々ピ任ゼシモノハ罷職ノ後四年ヲ經ザレハ再ビ撰擧ニ應スルヲ得ズ副統領アリ元老會ノ議長ニシテ政權ヲ握ラズ職期四年ナリ
大統領ドンシヨセエ、イラウクリイハ、一千八百六十二年、元老會ノ議長

ト爲リ七十三年三月一日撰ハレテ大統領ト做レリ期一千八百七十七年ニ至ル

内務外務會計海陸軍ノ四局アリ局エトニ長官一員アリテ大統領ヲ輔ケ國政ニ與カル

歳入公債及陸軍

此共和國ノ歳入ハ概算五百二十萬圓歳出ハ五百五十萬圓ナリ一千八百七十一年ノ會計豫算簿ニ據レハ其概算シタル歳入ハ五百〇八萬五千八百圓ニシテ歳出ハ六百二十九萬八千九百八十圓ナリ故ニ差引其不足金額ハ一百二十一萬三千一百八十圓ナリ蓋シ其歳入ノ主タル者ハ海關稅ニシテ其レヨリスル納ハ歳入全額ノ五分ノ四ヨリ多シ又歳出ハ過半公債及其雜費ニ費用スル所トナル
一千八百七十二年九月ニ此共和國ハ三千五百萬圓ノ外債ヲ負ヘリ蓋シ該債中一千七百五十萬圓ハ一千八百六十八年七月十六日同六十九

年七月七日同七十年五月四日立法院ノ法令ヲ以テ許可シ而シ七十七年八月倫敦「ストック、エクスチヤンヂ」會社ヨリ六朱利ニシテ發價二割八分引ヲ以テ募借セルモノアリ又此國ニハ不定期ノ外債アリテ其額六百萬圓ナリ又其内債ハ定額豫シメ一千八百萬圓ニシテ他ニ亦八百五十萬圓乃至二千〇五十萬圓ニ至ル不定期債アリ一千八百六十九年六月政府ニ於テハ國中銀行ノ重立タル者ニ於テ其發行紙幣交換ヲ停止シタルニ由リテ其總額凡ソ八百萬圓ニ至ル各種ノ金券ヲ保證シテ海關稅ノ中ヨリ漸々八年ノ間ニ消却スルノ約ヲ以テ強ヒテ之ヲ流通セシメタリ
一千八百七十一年九月計算セル兵ノ總員左ノ如シ

都府鎮臺兵

一、七〇〇

諸郡鎮臺兵

一、九〇〇

子ノシヨナルガールド

二五、〇〇〇

一千八百六十五年巴西及ヒアルゼンタイン聯邦ト全盟ノハラグワイ
ト戰フ此春軍卒ノ數大ニ増加シ戰ニ與カリシ常備兵三千五百人アリ
一千八百七十年戰マサニ終ラントセシキ命メ其數隊ヲ解キ罷テ郷里
ニ歸ラシム

人口貿易及工業

全國ノ面積一萬二千二百九十六方里ナリ分ツテ十三州ト做ス一千八
百六十年、改算セル人口二十二萬一千二百四十三人ニシテ每方里ノ居民、
平均一十八人強ニ當レリ一千八百七十年國都モンテビデオノ人口一
十二萬五千七百二十八人ニシテ其三分ノ一ハ、外國人ノ居留セルモノナ
リ、外國ヨリ歸來ノ民常ニ絶ヘズ、一千八百六十六年歸民九千三百二十
七人六十七年一萬七千三百八十一人六十八年二萬一千八百九十二人六
十九年、二萬七千三百六十二人ニシテ七十年ハ二萬一千一百四十八人
ナリ、數年ノ間外國ニ移徙セシ民ヲ算スルニ、一千八百七十年ニ至リテ

其數一萬五千五百四十八口ナリ

此國、船ヲ外國ニ出シ貿易スルヲ、近年常ニ均シ全輸出額ヲ統計スルニ
一千八百六十六年、一千三百二十三萬八千圓六十七年一千二百一十三
萬九千七百二十圓六十八年一千三百三十八萬六千八百八十六圓六十
九年、一千三百三十八萬九千五百二十八圓七十年、一千二百〇一萬五千
六百八十九圓ナリ、輸入上簿額一千八百六十六年、一千五百三十三萬三
千圓六十七年、一千六百一十〇萬二千四百七十五圓六十八年、一千六百
八十三萬〇一百六十七圓六十九年、一千六百八十三萬八千六百七十八
圓七十年、一千五百〇萬三千三百四十二圓ナリ七十年諸稅額、四百五十
八萬八千三百五十八圓ナリ

國都モンテビデオハ、リオデジャネイロ河ノ海ニ注クトコロニ瀕スル
ヲ以テ全國ノ輸出入物、太抵輻湊シ愛ニ至ル

一千八百六十六年ヨリ、七十年ニ至ルマデ、五年間モンテビデオノ港ニ

由ル輸出入物ノ歲額ノ統計ハ左ノ如シ

年 度	輸 入	輸 出
一千八百六十六年	一五、五二一、〇九五 <small>圓</small>	一一、三三一、六〇五 <small>圓</small>
同 六十七年	一八、七六一、五三五	一二、八三二、六五五
同 六十八年	一七、一〇八、八七五	一二、八九六、三六〇
同 六十九年	一六、八三八、六七五	一三、三八六、八八五
同 七十年	一五、六二八、四八〇	一二、五一六、三四〇

一千八百七十年、モンテビデオ港輸出ノ殆ソド二分ノ一ハ英國へ漕致シ、其他ハ佛蘭西、合衆國、巴西、西班牙及ヒ伊多利へ運輸セリ其物品ハ、鹽皮、獸皮、牝馬牛膏、骨角卸、骨灰、綿羊毛皮等ナリ又リイビク氏化學ノ方ニ從テ製セル肉汁アリ

一千八百六十八年ヨリ七十二年ニ至ルマテ五年間英國ト貿易セシ輸出輸入左ノ如シ

英國へ輸出スル物品ハ獸脂獸皮等ナリ一千八百七十二年、價壹百一十四万四千一百二十圓ノ獸脂及ヒ價三百〇九万四千〇二十圓ノ獸皮ヲ輸出セリ、英國ヨリ輸入品ハ製棉布及ヒ鐵等ニテ全年輸入製棉布價三百〇四萬六千七百五十五圓、鐵價壹百四十一萬一千五百三十五圓ナリ國民專ラ農事及ヒ牧畜ヲ業トシ、内外ノ貿易ハ多ク、外國歸來ノ民ノ職ト做ソリ、

貨幣度量

年 度	輸 出	輸 入
一千八百六十八年	五、六九一、二七五 <small>圓</small>	四、六五二、一一〇 <small>圓</small>
同 六十九年	三、九八四、四二〇	五、三九四、六九〇
同 七十年	四、九九九、六二五	四、〇三二、〇二五
同 七十一年	六、一五九、九六五	五、二二三、九八五
同 七十二年	七、〇八四、六六五	九、〇八八、九一五

貨幣

「ドルラル」 一百センチナス

度量

一圓

「クオンタル」

十二貫三百三十匁〇二厘四

「アルロバ」

三貫〇八十二匁五分六厘

「ファチガ」

三斗〇〇三勺

國內又巴西ノ貨幣度量ヲ兼用セリ

ベチゼユラ國

政体

ベチゼユラハ、西班牙ノ殖民開拓セシ、ニユフ、グラナダノ内ニシテ、西門ホ
 リバル建ルトコロノ獨立聯邦中ノ一國ナリシガ、一千八百三十年、他ノ
 聯邦ト離レ共和政体ノ國ト爲リ政治法ヲ定ム。一千八百六十四年、コン
 ヒデレユト「黨」フエデラル「黨」ト戰ヒ、之ニ勝チ、四月二十四日、政治法ヲ改
 革ノ之ヲ行フ、其法、合衆國ノ政体ニ摸ス、而シテ國內ノ各州ハ、大ニ自主ノ
 權ヲ握リ、國ヲ裂テ十三州ト爲シ、毎州、立法、行法ノ官、會計、裁判ノ官吏ア
 リテ、其下ヲ統治ス、其相聯盟スルノ主旨ハ、特ニ外侮ヲ防クニアルノミ
 大統領アリ、職ニ任スルヲ四年、國ノ大柄ヲ握ル副統領、六宰相アリテ之
 チ輔ク、大統領ハ國會ノ議官ヲ斥クシ、權ヲ有タス、二院ノ國會アリ
 テ立法ノ權ヲ掌ル、二院ハ元老會、及ヒ議士會ニテ、其議員ハ各州中ノ州
 會ヨリ撰貢スル所ナリ、全國ノ民、皆大統領副統領、及ヒ各州ノ會議員ヲ

撰フヲ得、凡ソ良民書ヲ讀ミ、字ヲ書スルヲ得レハ其族類系譜ニ關セズ、撰ニ應スルヲ得ルナリ

大統領 ドンアントニオ、カスマン、ブランコハ、一千八百七十三年四月

十五日、撰ハレテ現職ニ任セリ、

一千八百四十七年、國內不和ノ事アリシヨリ、分ツテ二黨ト做ル、一チ「ユコイナイツ」ト云フ、國權ヲ中央政府ニ綜覽センヲ欲ス、一チ「フェデラライツ」ト云フ、務メテ各州自主ノ權ヲ強クセンヲ欲ス、二黨相爭ツテ戰殆ンド絶ヘズ、國民大ニ苦メリ

歳入公債及陸軍

此國中央政府ノ公納ノ出ル所ハ唯海關稅ノミニシテ一千八百六十八年六月三十日終ル會計年間ニ其納額ハ四百三十九萬〇〇五十四圓ナリ又同年度ノ歳出ハ四百五十六萬〇七百五十圓ニシテ其過半ハ陸軍ノ設備ニ使用スルナリ

一千八百七十一年ノ尾ニ於テ該國ノ公債ハ内外ヲ合シテ其概額一億萬圓ナリシ然レ内外債共ニ其精額ハ得テ知ルベカラス外國債ハ多シ英國ニ於テ募借シタルモノニシテ其呼額ハ三千三百四十七萬一千七百五十圓アリ而メ之レニ附スルニ毎年ノ利子ヲ以テスレバ即チ左ノ如シ

三朱利ノ金券 一四、〇六〇、〇〇〇

一朱利半ノ金券即遷延債 六、九一一、七五〇

一千八百六十二年ノ六朱利ノ債 四、五〇〇、〇〇〇

交利ノ爲メニ發行シタル六朱利ノ債 一、〇〇〇、〇〇〇

一千八百六十四年ノ六朱利ノ債 七、〇〇〇、〇〇〇

合計 三三、四七一、七五〇

一千八百六十四年ノ六朱利債ノ利子ヲ除ク外ハ一千八百六十五年以來ハ政府ヨリ上ニ掲記スル債ノ利子ヲ拂ハザルナリ

一千八百七十一年、兵簿ヲ檢スルニ、五千八ノ兵ヲ記セリ常備兵ノ外ニ
民兵アリ凡良民ノ歳十八ヨリ四十五ニ至ルモノハ、徵募セラレテ民兵
ト做ル、近年内亂ノキ、民兵最モ多ク戰ニ與レリ

人口貿易及工業

全國ノ面積凡六萬一千五百六十九方里、人口二百二十萬人ニシテ其六
十萬人ハ轉徙不住ノ往時ノ蠻民ナリ、今官府統計スルトコロニヨリテ
十三州ノ民白人種^{イェウロッピヤン}ニ係ルモノヲ示ス^{左ノ如シ}

州	人口
カラカス	三六三、八五八
バルカシイメエント	三一三、八八一
カアラボヲボ	一三〇、五〇九
バリナス	一二六、九二五
マラカイボ	八九、七一八

此國耕作盛ニ開ケ且礦山數處アリトイヘ、貿易却テ盛昌ナラス、一千
八百六十六年ヨリ、七十年ニ至ルマデ平均ノ、毎年輸入額五百萬圓輸
出額六百萬圓共ニ貿易スル外國ハ英國、及ヒ合衆國ヲ最モ多シトス
一千八百六十八年ヨリ七十二年ニ至ルマテ、五年間英國へ輸出シ又其

ノリダ	八四、八四三
バアセロナ	七八、六三四
キユマナ	七五、八二八
コロ	七二、三二一
トルシルロ	六〇、九三七
アビユコル	三二、四八五
マアガリタ	二〇、九〇六
ガイヤン	一三、五八八
全括	一、五六四、四三三

國產ヲ輸入セシ各歲額左ノ如シ

年	度	輸	出	輸	入
一千八百六十八年			一五四、〇一五		一、三二五、四九〇
同	六十九年		三五六、六二五		二、一七一、〇三〇
同	七十年		四〇九、五七五		七二一、九〇五
同	七十一年		二九七、五七五		一、五五四、五九〇
同	七十二年		六一三、一〇五		二、六五四、〇〇〇

一千八百七十二年英國へ輸出セシ物品ハ生綿ヲ多シトス其價三十一萬八千〇八十五圓一千八百六十八年輸出セシ生綿ノ價五萬一千〇六十圓六十九年三萬九千九百圓七十年一十七萬七千六百七十圓七十一年一十五萬八千一百八十圓ナリ英國ヨリ輸入セシ國產ハ棉布麻布ヲ多シト爲ス一千八百七十一年輸入棉布ノ價壹百九十九萬五千五百四十五圓麻布ノ價二十三萬七千五百三十圓ナリ

貨幣度量

貨幣ハ、コロソビヤ國ニ全ク度量ハ佛國ノ「メエトル」式ヲ用ユ

亞非利加洲之部

アルシリア

政体歳入及陸軍

アルシリアハ佛蘭西ノ屬地中、最モ大且要ナルモノニシテ從來全ク軍政ヲ以テ統治セシガ一千八百七十一年土人ノ亂平キテ後ソノ政体ヲ改革シ武官ノ總督ヲ廢シテ改メテガバルノル、ゼチラル大牧ヲ置キ文武ノ事ヲ并ヒ掌ラシム然モ大牧民政ヲ以テ統治スルトコロハ、惟殖民アルノ地方ノミコメ、サハラ亞非利加及ヒ近旁ニ於ケル牧畜流移ノ蠻民ハ尙治理スルニ軍政ヲ以テセリ、殖民地分ツテアルヨルス、コンスタントイン、オランノ三郡ト倣シマダ割テ十二縣トス、郡令一員之ヲ統管ス

アルシリヤ大牧ゼチラル、オオガスト、チエンシイハ、一千八百二十二年

○三五

ニ生レ一千八百三十九年兵籍ニ入り亞弗利加ニ戍シ、一千八百七十年
 ニ至リ、ロワル河ノ名法蘭軍ノ將ト爲リ日耳曼ト戰フ一千八百七十三
 年三月現職ニ任ゼリ
 大牧ハ立法ノ權ヲ握リテ小事ハ獨斷シ、大事ハ本國命スルトコロノ殖
 民地議事官ト商議メ之ヲ施行ス、
 アルシリア會計ノ景況ハ下ノ表ヲ見テ知ルヘシ即五回ノ歳入出ヲ示
 スモノナリ

年 度	歳 入	歳 出
一千八百三十年	二五〇、〇五九 フランク	一八、〇〇〇 フランク
同 四十年	五、六一〇、七〇六	七、二〇六、三七二
同 五十年	一九、六三二、二七一	二七、九五九、三五八
同 六十年	三八、九〇八、九〇六	三九、四七一、三七二
同 七十年	四五、三六〇、八五九	五一、七六二、三一六

其歳入ハ間税免許税及海關輸入税ヲ以テ主トナス歳出ハ陸軍設置ノ
 費用土木ノ經費其他費額ノ大ナル者ハ皆佛國政府ノ辨スル所ナルヲ
 以テ此地歳出ノ計數ニ於テ之ヲ除キ以テ其本國ノ會計簿ニ収載ス國
 會議決スル所ノ一千八百七十三年ノ佛國會計豫算簿ニ據レバ其本國
 ヨリ充ス所ノアルシリア經費ハ内國事務局ノ定額中ニ編入シ總計二
 千四百四十九萬六千一百〇九「フランク」即四百八十九萬九千二百二十
 圓ナリ而メ此地殖民ヨリ收入スルモノハ(即アルシリア物産及歳入)一
 千九百〇萬八千五百八十四「フランク」即三百八十〇萬一千七百一十五
 圓ナリ

一三五

アルシリアノ軍六萬人分テ二種トス一ヲ佛軍ト爲ス第七「コナルダ
 ルメエ」ノ名ナリニテ、コノ國ヲ戍スル若干年ヲ期トメ佛國ニ歸ル、一ヲ
 土軍トス常ニコノ國ニ土着シ獨リ大事アルニ當テ之ヲ離ル一千八百
 七十年七月佛國日耳曼ト戰シトキコノ軍ノ一隊佛軍ト共ニアルサス

ノ先鋒ヲ爲セシカ如キ是ナリ「ツアベス」軍三聯隊「チユルコス」軍「アル
 サイリア」ノ銃コ巧ナルモノ「三聯隊亞弗利加獵夫軍三聯隊及ヒ」スバイ
 ス「軍土耳其 三聯隊ヲ以テ土軍ト稱ス、コノ軍、半ハ亞弗利加人ニメ、半ハ
 歐洲ノ人ナリ

一千八百六十四年佛國立法院ノ記載ニヨルニ佛國ノ初此地ヲ領スル
 ニ至ルヤ爲ニ費ス所ノ金額三十億「フランクス」即六億萬圓ニシテ又佛
 人一十五萬人ノ生命ヲ隕セリト

人口貿易及工業

此國邊隅ノ土民未タ化ニ服セザルモノアリテ、對驛明ラカナラヌ一千
 八百七十一年官統計スルトコロニヨルニ、人民土着ノ地方面積ハ一萬
 二千三百四十三方「キロン」トリス「アリ牧民野居ノ地方ヲ併セテ六十
 六万九千〇一十五方「キロン」トリス「ト做ス
 一千八百六十一年五月及ヒ一千八百六十六年五月、改計セル人口及ヒ

其人種左ノ如シ、但兵隊ハ其中ニアラス

人種	一千八百六十一年	一千八百六十六年
佛蘭西人	一一二、二二九	一一二、二一九
歐羅巴人 <small>佛人ヲ除</small>	八〇、五一七	九一、二二八
邑居セル亞喇伯人	三五八、七六〇	二五一、〇五〇
部落ヲ結ヘル亞喇伯人	二、三七四、〇九一	二、四三四、九七四
他ノ人種	四一、二三九	二一、八七五
合計	二、九六六、八三六	二、九二一、二四六

全國ノ民亞喇伯人最モ多シ且ツ其牧畜ノ民ヲ除ケバ人口五十萬ニ滿
 タス、一千八百六十六年殖民ノ數四十八萬六千二百七十二人ニシテ、ソノ
 中佛蘭西人一十二萬二千一百一十九人西班牙人五萬八千五百一十八
 伊太利人一萬六千六百五十五人 島名地中海ニアリ 人一萬〇六百二十七
 日耳曼人五千四百三十六人其他ノ歐人若干人併セテ二十一萬七千

九百九十八人ヲ歐羅巴人種ト做ス

一千八百六十六年五月計算セル三郡ノ面積及ヒ其居民ノ口數左ノ如シ

郡名	面積	人口
アルジョイルス	一一、三〇〇、〇〇〇 <small>ヘクタール</small>	二〇〇、〇六〇
コンスタンタイン	一七、五〇〇、〇〇〇	一四六、三〇二
オラン	一〇、二〇〇、〇〇〇	一三九、九一〇
合計	三九、〇〇〇、〇〇〇	四三六、二七二
野居ノ牧民		二、四三四、九七四
總計		二、九二一、二四六

一千八百六十二年ニ至リ、土地ノ開墾セシモノ、六十二億六千四百六十八歩ハ歐人耕ストコロニシテ五十七億六千一百〇二萬三千二百五十六歩

ハ、土人ノ耕ストコロナリ、

一千八百六十六年ヨリ一千八百七十年ニ至ル五年間外國貿易ノ歲額左ノ如シ

年 度	輸 入	輸 出	合 計
一千八百六十六年	三五、八三二、九八五 <small>圓</small>	一八、五四六、五八〇 <small>圓</small>	五四、三七九、五六五 <small>圓</small>
同	三七、五三五、四〇〇	一九、四三二、三九五	五六、九六七、七九五
同	三八、五三三、九二〇	二〇、六一三、八一〇	五九、一四六、七三〇
同	三六、六六〇、九六〇	二二、一九〇、二二五	五八、八五一、二三五
同	三四、五三八、一四〇	二四、八九一、二五〇	五九、四二九、三九〇

其佛蘭西ト貿易スルコト凡ソ全額ノ五分ノ四ナリ、ソノ他西班牙土耳其英國等ナリ、今一千八百六十八年ヨリ一千八百七十二年ニ至ルマテ英國ト通商セシ輸出入ノ歲額ヲ示スコト左ノ如シ

同	一千八百六十八年	一八五、三八〇	一一八、四八五
同	六十九年	三八八、三四五	一三三、九八〇
同	七十年	一、一五二、八五五	六二八、二一五
同	七十一年	二、二一九、〇三五	五九九、四二〇
同	七十二年	一、七九三、〇九〇	四四六、七三五

一千八百七十二年英國ニ輸出セシ物品ハ以テ紙ヲ製スベキ「イヌバア」
 草ノ七百六十三萬四千四百九十六貫目其價九十九萬三千七百六十五圓
 雜穀價三十二萬六千六百八十五圓鉛價四萬九千六百五十圓ナリ又其
 輸入セシ英國ノ物産ハ棉布石炭等ニテ一千八百七十二年棉布輸入上簿
 額價一十七萬九千一百一十圓石炭輸入上簿額價一十九萬六千五百八十圓ナリ

貨幣

「ゴールド、セクソン」

二圓一十三錢六厘五毛

「モンツナ」

一錢四厘七毛

度量

「チングヤ」

佛ノ四「クラム」即一匁〇七厘二毛

「ホルテ」

佛ノ一十六「リトル」六六即凡五升三合二勺一

「ピサ」

佛ノ四十八「リトル」即凡一斗六升一合二勺強

邑居ノ民ハ佛國ノ貨幣度量ヲ兼用ス

喜望峯

政体

喜望峯ハ英ノ屬地ニシテ一千八百五十三年三月十一日立法院ノ令ヲ以テ現今ノ政体ヲ創造シビクトリア即位二十八年第五号ノ決議及ヒ其後一千八百六十一年英領カフアリアヲ以テ喜望峯ニ併セシキ「コロニアール」アクト」ヲ以テ多ク其政体ヲ改革シ、又一千八百七十二年屬民立法官政体法令改正令ヲ發シ此地ノ政廳ヲ行法ノ權ヲ有ツテ其下ヲ管理セシム、斯ノ如ク、數度ノ決議ニヨツテ政体始メテ確立シ、牧守及ヒ行法院、國政ヲ行フ、行法院僚ハ英王即チ其政府中ノ官員ニシテ之ヲ選任ス、立法院、及ヒ代議院アリテ、立法ノ權ヲ握ル、立法院僚ハ、二十一員アリ、其十員ハ撰ハレテ職ニ任スル、十年ヲ期トシ、其十一員ハ五年ヲ期トス、裁判長官職掌ノ故ヲ以テ之カ長タリ、代議院ハ、其僚衆六十六員アリ、即チ郡邑議士ヲ撰貢スル所ニシテ職任五年ヲ期トス、立法院僚ハ、不動産

○四五

一萬圓若クハ動産ニ萬圓ノ産アル人ニアラザレハ、任セラル、イナ得ズ、凡ソ毎年一百二十五圓ヨリ、二百五十圓ニ至ルマデノ家産ヲ有テ、或ハ俸給ヲ得ル人ハ、立法院、及ヒ衆議院ノ僚衆ヲ撰フイナ得ルナリ

喜望峯牧守ヘンソリイ、バアソレイハ、一千八百十五年生レ、律法ヲ學ヒ四十五年撰ハレテレモンストルノ民委官ト做リテ、巴力門ニ入り、四十九年ニ至ル、コノ年英領ギアナ牧守兼軍事總督ニ任シ、五十三年ニ至リ、ゼマイカニ屬ス。總牧ニ轉シ、五十六年任滿テビクトリアノ牧ニ遷リ、六十年ニ至ル、全年マアリシヤス。英ノ墾田地ニ任シ、七十年九月五日、現職ニ任シ、全シシ十二月三十一日、始メテ政ヲ執ル

牧守ハ、兼テ軍務ヲ總督ス、牧守ノ俸給ニ萬五千圓別ニ女王ハイコンミツシンチルトメ五千圓、及ヒ居宅料一千五百圓ヲ得

牧守ノ下屬地事務長官王家狀師會計事務長官王家ノ公邑事務兼土木事務代理、内務長官ノ五員アリテ、行政ニ參與ス

歳入及歳出

此地ノ歳入ハ大抵海關輸入税ヨリスルモノニシテ、近來五年間ノ數額ハ毎年平均一百二十五萬圓余トス、而シテ其耕耘ヲ待ツ所ノ沃饒ノ地方廣大ナリト雖、其公有地ノ借料及賣却ニ因テ得ル所ノ數額ハ稍少シ、其歳出ハ警察牢獄及諸犯人ノタメニ費ス所ノモノヲ大ナリトス、今一千八百六十二年ヨリ七十一年ニ至ル十年間ノ實入實出ヲ示ス、左ノ如シ

一四五

年 度	歳 入	歳 出
一千八百六十二年	二、五二三五、一五〇圓	三、一六一、四四〇圓
同 六十二年	二、三四三、一二五	三、二四九、四〇五
同 六十三年	二、五九六、九五〇	三、〇〇二、〇五五
同 六十四年	二、五九五、二二五	三、二五七、五七五
同 六十五年	二、六八一、七三五	二、七〇一、九二〇
同 六十六年		

二四五

同	同	同	同	同
六十七年	六十八年	六十九年	七十年	七十一年
三〇四七、三八〇	二、八二七、七八〇	二、九六六、二二五	四、一五六、〇五五	四、一八〇、八七〇
三、三五二、八五五	三、二八〇、八六〇	三、二四三、六六〇	三、九七八、四七五	三、八二二、〇七〇

一千八百七十一年ノ歳入ハ下表列載ノ種類ヨリ入レリ

- 歳入種類
 - 海關稅
 - 輸入稅
 - 土地賣却入金
 - 地租
 - 諸借料
 - 運輸稅
- 一、九二四、〇四〇 圓
 八三、〇五五
 四〇二、〇三〇
 六、四七五
 一、二八、三三五

三四五

- 雜賣稅
 - 相續稅
 - 諸稅家租
 - 證印稅及證印免許稅
 - 爲替手形稅
 - 郵便稅
 - 罰金沒官物及裁判廳收入
 - 月俸稅
 - 官屬品賣却收入金
 - 獻金
 - 貸銀ノ利子及謝銀
 - 格外收入
 - 雜入
- 六〇、二六五
 二〇、三三〇
 一五七、一三〇
 三三八、〇〇五
 二〇、六五〇
 一四一、九八五
 五五、二二〇
 一九、九七五
 四、三三〇
 一二八、五五〇
 一五、二二五
 一一六、六〇〇
 五〇、八五七〇

雜入中ニ歳入不足ヲ補フ
タメ寡リタル債アリ

四四五

合計

四、一八〇、八七〇

其歲出種類ハ左ノ如シ

歲出種類

主宰其他官吏俸給

二三八、三七〇

裁判所經費

七九、七七〇

裁判施行費

四三、四九〇

各地法庭費

一二三、九六五

文官俸給

六二、一七五

印紙局

一、九五〇

警察牢獄及巡街吏

一八一、七〇五

官林費

六、八一〇

海關費

六五、四〇〇

收稅事務管理費

二〇、一八五

法政事務費

七七、四四〇

教育事務費

一〇四、八六五

醫藥費

五六、二六〇

病院癲病院及救貧費

一三六、三一五

山界兵備費

二四二、七八〇

四境吏俸給

三四、三三五

議院費

六〇、一九〇

養老銀及退職賜金

一二二、七五〇

郵便費

一四六、九二五

罪人費

一四〇、四五五

借料

三二、〇八〇

運輸費

四〇、四九五

土木費

一一八、一二〇

五四五

北オレンヂ河ニ至リ、東ハグロエト、ケイ河、及ヒインヂユフ河ニ至ル、其面積三萬三千六百〇七方里ナリ、現今ノ疆域正北及東北ハチレンヂ河アリテ、グロエト、ナマシランド、クリカランド、及ヒフリイ、ステイトリ、リパプリックチ界シ、東北ヨリ東ニ廻リテハチレンヂ河ノ支流チイス河、ストナムボルギン山アリ又インヂユフ河、及ヒグロエト、ケイ河アリテ海ニ至リカヒイルランドニ界ス、南ハ印度海ニ至リ西ハ大西洋ニ至リ、全部東西二郡アリテ、每郡十六議員選舉區ニ分テ、每區其徵稅統治ノ便ニ從テ又裂テ若干區ト做セリ

一千八百六十五年調査スル所ノ人口左ノ如シ

- 歐羅巴人 一八一、五九二
- ホツテントツツ 「ホツテントツツ」ハ亞弗利加南部人チイフ 八一、五九八
- カフイキルス 「カフイキルス」トハ亞弗利加南部ノ人ニシテ回々教ヲ信セザルモノナリ 一〇〇、五三六
- 他ノ黑人種 一三二、六五五

合計

四九六、三八二

一千八百六十六年、英領カフアチ以テ此國ニ併セ、又六十八年、ハストランチ併セケレバ左ノ人口チ増加セリ

- 歐羅巴人 五、八四七
- 異族人種 一三三、九三〇
- 合計 一三九、七七七
- 総計 六三六、一五八

歐羅巴人ハ過半英官吏ト英人殖民ナリ、然レモ佛蘭西獨逸和蘭人ノ裔及ヒ葡萄牙人ノ往昔移植セシ者ノ子孫チ尤モ多シトス、異族人種ハ「ホツテントツツ」及ヒ「カフイキルス」チ多シトス、ソノ他ハ「マレイ」人種、及ヒ「アフリカンドルス」ト做ス、「アフリカンドルス」ハ蘭人崑崙女チ婦トシ生メル子孫ナリ、「カフキルス」ハ「アフリカンドルス」、「マレイ」人互ニ相賤メ、交通スルヲ好マサル風習アリ

貿易

〇五五

一千八百六十七年ヨリ七十一年ニ至ルマテ此地及ヒ英領カフアリフノ輸入歳額左ノ如シ

年 度	輸 入 額	輸 出 額
一千八百六十七年	一二、〇二七、〇四五 ^圓	一四、〇七一、九二五 ^圓
同 六十八年	九、七八〇、七七〇	一四、〇三三、四九〇
同 六十九年	九、〇九八、六一五	一三、四〇五、三七五
同 七十年	一一、二七五、二一五	一二、八四七、四九五
同 七十一年	一二、九二六、四九〇	一二、六五九、五四五

英國ト貿易スルヲ至テ多クノ他ノ國ト通商スルヲ尤モ少シ一千八百六十八年ヨリ七十二年ニ至ルマテ五年間英國へ輸出シ又其國産ヲ輸出セシ歳額左ノ如シ

年 度	輸 出 額	輸 入 額
-----	-------	-------

一千八百六十八年	一二、二五九、二九五 ^圓	六、六一〇、一九〇 ^圓
同 六十九年	一一、七六一、七二〇	六、六三二、六五五
同 七十年	一二、一六八、四八五	七、七三五、一四五
同 七十一年	一二、一九九、四四五	九、二六〇、七六〇
同 七十二年	一五、九五二、二八〇	一五、一七五、八九〇

一五五

英國へ輸出ノ物品ハ綿羊毛ヲ最モ多シトス、毎年輸出全額ノ殆ントト分ノ九ニ至ル、一千八百六十四年輸出ノ綿羊毛ハ量二百二十三萬四千七百二十一貫五百一十。又四分價六百五十八萬四千八百八十圓六十五年量三百二十三萬九千一百。六貫三百八十。又八分價八百六十八萬五千七百九十圓六十六年量三百三十六萬六千一百。八貫八百二十五分六分價一千。三十一萬五千二百四十圓六十七年量四百一十六萬一千八百二十九貫一百九十又四分價一千。五十二萬七千。八十圓六十八年量四百。六萬一千二百。貫。八十三又二分價一千。一十四

萬四千二百三十圓六十九年量三百七十五萬五千四百一十三貫一百七十一匁二分價九百四十六萬一千六百六十五圓七十年量三百五十萬三千七百三十一貫六百九十二匁八分價九百一十七萬六千九百五十圓七十一年量三百四十五萬八千三百二十〇貫一百七十二匁八分價七百七十五萬三千一百五十圓七十二年量三百七十四萬九千一百八十九貫五百六十一匁六分價一千〇四十七萬一千七百三十圓ナリ又銅及ヒ鳥羽綿羊皮ノ輸出綿羊毛ニ次ク一千八百七十二年輸出ノ銅價一百九十〇萬四千八百四十圓鳥羽價六十四萬六千九百五十圓綿羊皮價七十一萬一千四百五十五圓ナリ

一千八百六十五年畜産ノ數ヲ計ルニ家畜六十九萬二千五百一十四頭綿羊九百八十三萬六千〇六十五頭アリ國人綿羊ヲ牧スルコト甚タ多ク其圍廣キモノハ三百六十五萬七千步若シハ一千八百二十八萬五千步ニ至ル而シテ圍陸田ハ之ニ比スレバ狹隘ナリ牧人多クハ即チ其圍

主ニ官ニ地租ヲ收メテ自ラ牧畜セリ圍主租ヲ徵メ圍ヲ貸スモノ殆ソトアラザルナリ又酒ヲ釀シ馬及ヒ家畜ヲ牧シ大麥小麥燕麥蜀黍ヲ耕スコト業ト爲スモノアリ土地ノ産ヲ輸出スルコト近年逐次ニソノ數ヲ増セリ

貨幣度量

貨幣ハ「シドニイサベレエン」及ヒ「ハアフサベレエン」ノ外英國ノ貨幣ヲ用ヒ「ポウソンド」スチルリング」及ヒ「ペンズ」ヲ以テ算ス

度量ハ量地尺ノ外盡ク英國ノ制ニ從フ然レモ國內尙チ古制ヲ用ユルモノアリ今古制ヲ以テ讀ム者ニ供スルコト左ノ如シ

和蘭九十一磅八

一「スキギベル」 一十二貫一百六十匁

一「ムイド」 四「スキギベル」 五斗四升八合九勺

一「ロード」 十「ムイド」 五斗九升五合 五石九斗五升

一「アンケル」九「ガルロン」半

一斗九升八合九勺

二「百二十九」エルス」七分ノ二

三百尺

量地尺ハ「アムスタルダム、モルフエン」ノ古法「アムスタルダムハ蘭ノ都

トコロノ量ヲ用ユ、精算スレハ英ノ二「エ」シルス」一々六五四即三千五

百八十歩余ニ均シ、ソノ用ユル量地短尺「フット」ト英尺トノ比例、諸説紛々

タリシガ一千八百五十八年コノ國ノ一千「フット」ハ英ノ一千〇三十三

「インペリヤル、フット」即一千〇三十三尺ニ均シトイヘル説ニ確定シ、官

府之ヲ以テ定規ト做スニ至レリ

埃及國

政体歳入及陸軍

埃及國ハ其名ハ土耳其帝國ニ屬シテ、パシヤウ土耳其總督 主治ノ國ナレ

一千八百〇六年、メハメット、エイル、牧守ニ任シ同十一年兵力ヲ以テ國

權ヲ握リシヨリ以來暗ニ自立ノ國ト做レリ其後一千八百四十一年二

月十三日、歐羅巴ノ五大國保證人トナリテ、「インペリヤル、ハッタイ、シエ

リツフ」〔無變改的詔命〕ヲ下シ一ニ土耳其帝國王位代襲ノ規則ニ從テ其

位ヲ子孫ニ傳フルヲ許シメハメット、エイル及ヒ其嗣ニ土耳其語ノ尊

稱ヲ與ヘテバハリト稱ス即チ副王ノ義ナリ尋テ一千八百六十六年五月

二十七日、土帝勅令ヲ下シ、改メテ波斯、亞刺伯亞語ノ尊稱ヲ用ヒテケ

ユベルスルト稱セシム即チ埃及王ノ義ナリ是ヨリ其位ニ在ルモノヲ呼

テ「ケヤブ」或ハ「ギヤフ」共ニ猶國王ト云ヘリ又埃及王年ゴトニ八萬「ポ

ルセス」即一百八十八萬圓ヨリ、十五萬「ポルセス」即三百五十二万五千圓

マデノ金ヲ土帝ニ貢獻スルヲ以テ、長者繼統法土耳其ノニ從ズ、父子相傳ノ法ヲ用ユルヲ得タリ

一千八百七十三年六月八日土帝詔ヲ下シ、始テ埃及王ヲ兵權ヲ有テ、外國ト盟會スルヲ得サシム、之ニヨツテ、埃及王他ノ獨裁主治ノ國君ニ列スルヲ得ルニ至レリ

埃及王パシヤウイスメエルハ、メハメット、エイルノ孫ニシ、イブラヒムノ次子ナリ、一千八百三十年、カイロニ生レ、六十三年一月十八日叔父セイドニ繼テ、王位ニ登レリ、嗣子名ハパシヤウメハメット、テフウイク一、千八百五十三年生ル

現今ノ王ハ、メハメット、エイルヨリ五代ノ王ナリ、其祖メハメット、エイル一千七百六十九年生レ、四十九年死シ、在位一千八百十一年ヨリ四十八年ニ至ル、其子イブラヒム一千七百八十九年生レ、一千八百四十八年死シ、在位一千八百四十八年六月ヨリ十一月ニ至ル、メハメットノ孫ア

ハス位ヲ繼ク、一千八百四十八年ヨリ、五十四年ニ至ル、アハス一千八百十三年ニ生レ、五十四年ニ死ス、メハメットノ子セイド位ヲ嗣ク、セイド、一千八百二十二年生レ、六十三年死ス、在位一千八百五十四年ヨリ、六十三年ニ至ル、而メ今王之ニ繼ク、

メハメット、エイル王タル時ヨリ、コノ國ハ純手タル立君獨裁ノ政体ニシテ政事、敎事共ニ王權ヲ限制スルヲナク、王、立法、行法、裁判ノ權ヲ掌握シ、人民ノ生命、家産ヲ專擅スルヲ得、武官四員、文官四員ヲ以テ國政參知ノ職ニ任シ、又會計、内務、外務ノ三局ヲ置キ、王命ヲ奉シ、國政ヲ行ワシム

歳入

埃及曆ノ一千五百九十年即一千八百七十三年九月十一日ヨリ七十四年九月十日ニ終ル會計年ノ歳入ハ其公報ニ從ヘ、ハ一百九十八萬二千二百、プルズ、即四千九百五十五萬五千圓ニシテ歳出ハ一百七十六萬三

八五五

千二百「プルス」即四千四百〇八萬圓ナリ乃歲入ニ二十一萬九千「プルス」
即五百四十七萬五千圓ノ餘額アリ此國政府ヨリ公布シタル豫算歲計
簿ハ左ノ如シ

從一千八百七十三年至七十四年豫算歲入

棗樹什一稅	二〇、二六五、〇〇〇
地租	九一〇、〇〇〇
貿易及職業免許稅	一、四三〇、〇〇〇
雜稅	二、一六〇、〇〇〇
公有地ノ收入	七、八八〇、〇〇〇
海關稅	二、九七〇、〇〇〇
鑛道收入	四、三九〇、〇〇〇
スーダンノ收入	五〇〇、〇〇〇
製鹽ノ收入	一、二三〇、〇〇〇

九五五

蘇士峽株金ノ收入	八五〇、〇〇〇
ナイル河貨船等ノ收入	九〇〇、〇〇〇
官屬產ノ收入	一、九六〇、〇〇〇
郵船ノ收入	二五〇、〇〇〇
煙草專賣稅	二、五〇〇、〇〇〇
會計事務局ノ雜入	一、三六〇、〇〇〇
合計	四九、五五五、〇〇〇

同年豫算歲出

公債ノ利子及管理費	二〇、七三五、〇〇〇
土耳其國へノ貢金	三、三四〇、〇〇〇
國君ノ俸	一、五〇〇、〇〇〇
國君族類ノ養老銀	一、三〇五、〇〇〇
各事務長官ノ俸給	一、一九〇、〇〇〇

備人ノ給料	三、二二〇、〇〇〇
土木事務局	一〇五、〇〇〇
土木費	二、五〇〇、〇〇〇
鉄道及電信	二、五八〇、〇〇〇
税關費	一七五、〇〇〇
教育事務局	二六〇、〇〇〇
陸軍事務局	三、五三〇、〇〇〇
海軍事務局	四四五、〇〇〇
地方統治ノ費	一、一九五、〇〇〇
豫備金額	一、二五〇、〇〇〇
蘇士溝債券ノ利子	八五〇、〇〇〇
合計	四四、〇八〇、〇〇〇

出納ノ實算ニ至テハ此國政府嘗テ之ヲ公布セシメナシ故ニ其報告ノ

完備ト半成トニ論ナク一モ之ヲ示スモノナキニ於テハ其官作ノ會計豫算ト雖モ唯僅ニ其出納ノ大体ヲ載概スルニ過キストシテ以テ之ヲ認メサルヲ得ス領事官ノ報告ニハ前ノ數年間ニ其歲入大ニ不足ヲ生シ年々四百萬圓ヨリ一千萬圓ノ巨額ニ至ルルヲ記セリ此不足金額ヲ補フカ爲メニ不定期債ヲ作り一千八百七十二年ニハ其額六千五百萬圓ニ過キタリ

此國公債ハ甚タ大ニシテ多クハ外債ナリ之ヲ分チ二種ト爲ス曰一般ノ債内國ニ於テ之ヲ負フ曰「ケーシブ」ノ債國君及大家ノ地主之ヲ負フ此余又一種不定期債アリ一千八百七十三年十月ノ尾ニ於テ三種ノ公債ヲ表記スルヲ左ノ如シ即第一一般ノ定債第二不定期債第三「ケーシブ」ノ債是ナリ

第一定債

七朱利一千八百六十二年之ヲ募リ六十四年未清殘額

一三、五四二、五〇〇圓

同	六十四年ノ債	一五、九七六、〇〇〇
同	六十六年ノ鐵道債	二、五〇〇、〇〇〇
同	同年ムスタフイノ債	六、六八三、五〇〇
同	六十八年ノ債	五七、〇四五、〇〇〇
同	七十三年ノ債	一六〇、〇〇〇、〇〇〇
合計		二五五、七四七、〇〇〇

第二不定期債

一千八百七十七年消算スヘキ「アジツク」證券ノ殘額	七、七〇〇、九〇〇
七十六年消算スヘキ「マリツク」證券ノ殘額	一六、〇〇〇、〇〇〇
七十五年消算スヘキ正金引換證券ノ殘額	五、七五〇、〇〇〇
會計事務局證券ノ殘額	五三、一九七、〇〇〇
「シウアン、モツカ」證券ノ殘額	六〇、〇〇〇、〇〇〇
合計	一四二、六四七、九〇〇

第三「ケーシブ」ノ債

王「イブラヒム」ノ債	九〇〇、〇〇〇
一千八百六十六年ノ「ケーシブ」ノ債	一〇、七〇二、二五〇
一千八百七十年 同	三二、九四六、八〇〇
「ケーシブ」ノ不定期債	三二、五六八、〇五〇
合計	七七、一一七、一〇〇
公債總計	四七五、五二二、〇〇〇

一千八百七十三年ノ債ハ此國定債ノ最後ニシテ且ツ最大ナルモノト
 ス是倫敦府ノ「ピスデヨツシエーム」及「ゴールドスクミッド」ノ社中ヨリ
 一割五分七厘五毛引ノ發價ヲ以テ之ヲ借り七朱ノ利ヲ付ス國君自己
 ノ債ハ利子九朱乃至一割ヨシテ其割引定債ヨリモ大ナリ凡是公債ハ
 還債資金ヲ貯蓄シ以テ二十年ヨリ三十年ニ至ル間ヲ期シテ消却スヘ
 キノ令アリ

此國軍丁ノ簿ヲ以テ兵ヲ徵發ス一千八百七十三年一月調査セル兵員ハ步兵隊四聯隊(每聯隊三千人)輕騎隊一「バタイリヨンス」(一千人)騎兵三千五百、炮兵一千五百人、工兵二「バタイリヨンス」(每「バタイリヨンス」一千五百人)及ヒ「スダン」ノ黑隊一聯隊(三千人)ナリ、

全年、海軍ハ、一等戰艦七艘「フリケット」六艘「コルベット」九艘、走舸七艘、砲艘及ヒ小舟十八艘、運輸船二十七艘ヲ有テリ

人口及貿易

埃及國ハ、ナイル上流ノ地方ヲ併セテ其面積地學家平方里ヲ以テ算スレハ、凡ソ三萬一千方里ニシテ、人口七百方アリ、ソノ三分ノ二ヲ埃及本部ニ住スル民トス、埃及本部ハ、古ヨリ分テ三區ト做ス、云クマセ、エル、ハリ、即チ下埃及、云クエルダスタニ、即チ中埃及、云クセルセイド、即チ上埃及、是ナイル河ノ流ニ沿テ分チシトコロナリ、這三區分テ十一郡ト爲メ管轄ノ便ニ從フ、一千八百六十二年調査セルトコロノ村數、民口左ノ

如シ

郡	村數	人口
ベヒイノ	三五五	八六、五四五
ロダテルハレエン	八四三	九四五、九〇三
ダカリゼイ	一、二六六	四一三、八五四
カルジュビゼイ	五七四	四六二、四一八
ギゼエ	一六七	二〇九、二三四
下埃及合計	三、二〇五	二、一一七、九四五
モンゼイ及ヒベニメザア	二八一	二八〇、七九一
ファシユム	一〇四	一四三、三八九
ベニセエフ	一六九	九五、四〇二
中埃及合計	五五四	五一九、五八二
シイド	二三四	四〇四、〇六四

ギルギ	一九一	三四七、〇五五
ケエン及ビエスチ	一九五	四一七、八七六
上埃及合計	六二〇	一、一六八、九九五
三區總計	四、三七九	三、八〇六、五二二

此他尙六府アリ其人口右ニ載セス今一千八百六十二年ノ計算ニ據ル
ハ左ノ如シ

府	人口	府	人口
カイロ	二三六、七〇〇	タンタ	一九、五〇〇
アレキサンドリア	一六四、四〇〇	ロゼタ	一八、三〇〇
ダミエタ	三七、一〇〇	スエズ	四、一六〇

府民合計 五〇〇、一六〇
 邑里ノ民全數 三、八〇六、五二二
 總計 四、三〇六、六八二

領事ノ申報ニヨルニ、全國ノ人口、一千八百六十六年五月、四百八十四萬八千五百人、一千八百六十七年五月、六萬七千口ヲ増シ、併セテ四百九十一萬五千五百人ナリ、鄉村ノ民ハ、殆ント奴僕ニ均シク僅カニ守令ノ鼻息ヲ仰テ、自己ノ生命家産ヲ保ツヲ得、都府ノ民ハ、數種アリ、埃及古代ノ民ノ子孫ナル「カプツ」二十五萬人、猶太人、八千人、アルメニヤ人三千人、歐羅巴人二萬五千人許、其三分ノ一ヲ、希臘人トス、奴隸タルモノ、多クハカイロ及ヒアレキサンドリアニ府ノ地ニ住ス

此國、貿易盛昌ナリトイヘ、多クハ外國ノ物品ヲ仰ギテ通商ヲ做セリ、全輸出輸入、毎年平均額一億七千五百萬圓ニシテ英國ト貿易スルヲ其七分ニ居リ、他土耳其、佛蘭西、澳地利、伊多利、希臘ト貿易スルヲ、次ヲ以テ減少セリ、

七六五
 一千八百六十八年ヨリ、七十二年ニ至ルマデ五年間、英國へ輸出シ又其物産ヲ輸入セシ歲額左ノ如シ

年 度	輸 出	輸 入
一千八百六十八年	八七、九二三、〇八〇圓	四〇、九九〇、五二五圓
同 六十九年	八三、九八一、一六五	三〇、二八二、〇二〇
同 七十年	七〇、五八四、一〇〇	三九、九一三、五七〇
同 七十一年	八一、九三七、一二〇	三五、一九三、九七五
同 七十二年	八二、二七八、六五五	三六、〇六五、三一五

此國英國ト通商ニ於テ其輸出ノ夥多ナルハ首トメ印度ノ物産此地ヲ經テ出ツル物多キニ由ルナリ英國へ輸出セル生絹印度産ヲ多シト爲ス、一千八百六十八年ヨリ、七十二年ニ至ルマテ輸出生絹ノ價、毎年平均二千五百萬圓ナリ一千八百六十八年二千九百九十五萬二千二百七十圓六十九年二千四百五十八萬三千八百八十五圓七十年二千三百五十七萬七千一百一十五圓七十二年二千五百七十三萬八千八百五十圓七十二年一千三百六十六萬〇五百一十圓其他生絹ヲ輸出ス一千八百六十

七年、輸出生綿上簿額價三千六百〇〇萬一千四百五十五圓六十八年三千一百五十一萬六千〇三十圓六十九年四千二百八十四萬三千九百一十圓七十年三千二百三十〇萬二千九百三十圓七十二年三千二百〇八萬三千六百四十五圓七十二年三千八百九十六萬二千五百六十五圓トス

英國ヨリ輸入セルモノハ、其土地ノ産物及製造品ナリ就中、綿花製品ヲ多シトス、一千八百六十八年輸入綿花製造品ノ價一千七百三十八萬〇四百八十五圓六十九年二千三百六十九萬九千一百三十五圓七十年二千六百八十八萬二千一百九十圓七十二年六十二萬一千二百〇五圓七十二年二千一百四十五萬四千七百六十五圓ナリ、凡ソ輸入品ハ、國內ノ人用ユルコト少クメ、多クハ復他ノ外國へ輸出セリ、

一千八百六十九年十一月十七日蘇士渠落成シ地中海ヨリ舟ニシテ紅海ニ通スルコトヲ得之ニヨリテ埃及大ニ貿易ノ便利ヲ得タリ、這渠ハ、佛蘭

西公司作ル所ニシテ費用八千萬圓ナリ資金ヲ募リシテ左ノ如シ

原醵金 佛人多シ

二〇、〇〇〇、〇〇〇 圓

埃及王醵金 三十年 無利錢

二〇、〇〇〇、〇〇〇

九分利醵金

二〇、〇〇〇、〇〇〇

埃及王受取リシ中保決定ノ償金 三十年 無利錢

一七、五〇〇、〇〇〇

抽籤醵金

五、〇〇〇、〇〇〇

資金

八二、五〇〇、〇〇〇

一千八百七十年這渠ヲ航セシ舟四百九十一艘其載四十三萬六千六百一十八噸七十一一年舟七百六十一艘ニ至リ其載七十六萬一千八百七十五噸七十二一年舟一千〇八十二艘其載一百四十三萬九千一百六十九噸ナリ英國ノ舟這渠ヲ航スルコト全舟數ノ四分ノ三ナリ一千八百七十二年英旗ヲ掲ゲタル舟這渠ヲ航スル者七百六十一艘、ソノ載一百〇五萬九千九百二十六噸ナリ

一千八百七十二一年蘇士渠公司得ル所ノ金、一千八百三十二年五萬五千〇二十四「フランクス」即チ三百六十六萬〇〇〇五圓、費ス所ノ金、一千六百二十五萬三千七百四十五「フランクス」、即チ三百二十五萬〇七百四十圓ナリ、

埃及鐵道ハ一千八百七十三年一月一日ニ於テ既開キシモノ一千一百七十九「キロメートル」築造未タ落成セザルモノ九百四十七「キロメートル」アレキサンドリヤヨリラムルニ至ルマテ八「キロメートル」ノ鐵道ヲ除キ、ソノ他ハ皆官府ノ所有ナリ

此國電信通スル所ハ、一千八百七十三年ノ始、六千三百五十「キロメートル」ニメ其線、長一萬三千五百「キロメートル」ナリ、這電信機、一百「キロメートル」ヲ除キ、其他ヲ官府ノ有トス、

貨幣度量

貨幣

「シイクイン」

壹圓三十三錢四厘

「ピアストル」即チ四「パラス」

五錢二厘五毛

「キイズ」即「ホルス」五百「ピアストル」

二十五圓

此國土耳其ノ貨幣ヲ公用ストイヘ其數至テ少クメ「ピアストル」西班牙「ドルラル」メキシコ「ドルラル」英國「サベレエン」ノ流通尤モ多シト做ス

度量

「キルロ」

一斗八升二合五勺八

「フアママツド」

二升八合七勺八

「オオク」四百「ドラムス」

三百四十四匁四分四厘四一六

「ガサブ」四「チラウス」

九尺

「フツダン、エル、リサツク」

二萬八千八百七十二方尺

里比利國

政体

里比利ハ共和政治ノ國ニテ、其政体合衆國ノ制ニ摸倣セリ、大統領、副統領アリテ、行法ノ權ヲ握リ元老會議士會ノ議事院アリテ、立法ヲ主ル撰舉ノ期、大統領、副統領ハ二年、議士又二年、而メ元老議員ハ四年ナリ、下院議士一十三員、上院元老八員ナリ、毎州元老議員各二員ヲ薦舉メ、上院ニ入ラシム、然レモ他日人口増加スレハ其一萬人ニ滿ツルゴトニ、議士一員ヲ増薦スルヲ得ルトノ法アリ、大統領、副統領ノ職ハ年齢三十五、家産六百圓ヲ有ツ人ニアラザレバ、任ズルヲ得ズ、副統領ハ又元老會ノ議長ヲ兼テ且大統領死シ或ハ其他ノ事故アル時ハ之ニ代任ス、元老會ハ立法院ノ一ナリト雖モ又大統領ノ内閣ニシテ外國盟約及官吏撰任ハ大統領必ラス之ニ諮謀シテ後行フ

里比利大統領、シヨチセフ、ゼンキンス、ロベルツハ、一千八百七十二年撰

ハレテ該職ニ任ス

大統領屢再撰セラル、チ得國初ヨリ今日ニ至ルマデ、コノ職ニ任ゼシ
モノ次ノ如シ、一千八百四十八年ヨリ、五十六年ニ至ルマデ、
セシキンス、ロベルツ、一千八百五十六年ヨリ六十四年ニ至ルマデ、
イフエン、アルレン、ベンソン、一千八百六十四年ヨリ六十八年ニ至ルマ
デ、ダニエル、バシル、ウルチル、一千八百六十八年ヨリ七十年ニ至ルマ
ゼイムス、スプリングス、パイチ、一千八百七十年ヨリ七十一年ニ至ルマ
デゼイムス、ロオエ、一千八百七十一[年]ヨリ、七十二年ニ至ルマデ、
セフ、シヤクソン、面ヲシヨオセフゼ、ンキンス、ロベルツ撰ニ應メ、コレニ
次ゲリ

此國、四州ニ分チ又之チ邑ニ分ツ、四州ハ、云クモントセルラド、グラノド
ハツサ、シノオ、及ヒマノイランド各邑概シ廣袤三里余每邑一ノ小共和
政ニシテ、住民其官吏ヲ選ミ、事務ヲ主ラシム、毎州ニ月次法衙四時法衙

ノ制アリ州ノ政務ハ監督四員アリテ之ヲ治理シ監督ハ大統領之ヲ元
老會ニ謀リテ命スル所ナリ

人口歳入及貿易

此國、一千八百二十二年、始メテ殖民ノ基ヲ開キ、四十七年八月二十四日、
自主自由ノ共和國ト倣リシヲ公告ス、英國首トシ之ヲ承認シ佛蘭西
白耳義普魯士巴西丁抹葡葡萄牙之ニ次キ、一千八百六十一年ニ至リ合衆
國之ヲ承認セリ全國海岸凡二百四十五里其境域ノ内地ニ達スル者平
均凡四十里ナレト尙境土頻リニ擴開セントスルノ勢アリ目今政府ノ
定ムル所ニテハ西北ハシ、ハル河東方ハサン、ペドロ河ヲ以テ境トス
蓋シ此地ノ土蠻盟約ヲ結ヒ地ヲ賣ルヲ好ムヲ以テ、コノ國ノ境界ヲ拓
クニ極メテ容易ナリト云フ現今ノ地方ハ、己ニ二十餘次ノ盟約ヲ累チ
テ買得シ所ノモノニシ其土蠻常ニ善價ヲ得レハ欣然土地ヲ拋棄セリ
初メ此國ノ創業者、濱海ノ地方ヲ買ヒ、諸殖民ヲ併セテ一國ト倣シケイ

プ、メシユラド、トレノドストナン、リツトルバツサ、ギンバイ、ニユフセス
 テルス、ガルリナス等ニ於テ當時盛ニ行レシ奴隷賣買ヲ廢止セント欲
 スルノ意ナリシカ此頃ハ此數地既ニリベリアノ境內ニ在リ一千八百
 二十二年、メシユラド河ノ下流、メシユラド岬ノ麓ナルモンロピアノ府
 ナ撰ンテ國都トナシ、政堂ヲ此地ニ建テリ
 全國人口七十二萬、其一萬九千人ハ亞人及本土人ノ混種ニ屬シ七十萬
 一千人ハ、往時ヨリノ住民ナリ其首府モンロウヰアハ凡一萬三千人ノ
 居民ヲ滿タセリ一千八百六十六年ヨリ七十年ニ至ル五年間ノ歲入ハ
 平均一十一萬圓ニシテ歲出モ殆ント常ニ同額ナリ其歲入ノ大半ハ海
 關稅ニシテ一千八百七十年ニハ其數額九萬五千一百八十四圓ナリ而
 シテ是歲歲出ハ國務ノ費用四萬〇九十五圓裁判事務ノ費用七千圓陸
 軍ノ費用一萬三千圓ナリ
 一千八百七十一年八月五十萬圓ノ債ヲ募レリ是此國公債アルノ始ナ

年 度	輸 出	輸 入
一千八百六十八年	八、七四〇、一五五圓	四、一三五、三四〇圓
同 六十九年	七、二三三、八五〇	三、四一一、九九五
同 七十年	七、八四七、一八五	三、九〇〇、七〇五
同 七十一年	九、〇八二、〇九五	四、四八一、八〇〇
同 七十二年	九、四七八、二八〇	四、七〇五、六六〇

リ此債ハ七朱ノ利ニシテ十五年間ニ償還スルノ約ヲ結ヒ一割五分引
 ノ發價ヲ以テ之ヲ英國ニ借レリ
 此國海濱通商三十所アリ每局船艦若干隻ヲ具ヘテ英國及ヒ合衆國ト
 通商ス
 此國英國ト貿易ノ多少ヲ記セル統計書ナシ英國貿易事務局著ス所ノ
 貿易航海年誌ニモ亞非利加西岸ヲ載セテ里比利ヲ記セズ一千八百六
 十八年ヨリ七十二年ニ至ルマテ亞非利加西岸輸出輸入歲額左ノ如シ

一千八百七十二年英國へ輸出品ハ椰子油多シトス其價七百三十七萬
〇〇八十圓英國ヨリ輸入セル物品最モ多キモノハ製棉布兵器ナリ全
年輸入製棉布價一百八十三萬一千四百三十五圓兵器價六十八萬八千
六百九十五圓トス

貨幣度量

此國英ノ貨幣多ク流布ストイヘニ亞米利加ノ「ドルラル」及ヒ「セント」ノ
數ヲ以テ算セリ亞非利加西岸ノ土人ト貿易スルニハ「ユサノ」ヲ以テ黃
金ヲ賣買ス一「ユサノ」ハ一十六「アキイス」ニシテ其價一萬六千「コオリイス」
「コオリイス」ハ小具ニ均シク重量五匁四分七厘六八即佛ノ二十「グラメ
ス」三九六ニ當ル
度量ハ多ク英ノ法ヲ用ユ亞非利加内部ノ民ト貿易スルニ「アルデブ」ヲ
用ヒテ百穀、鹽、炭等ヲ量ル一「コンダル、アルギブ」ハ十「マデガス」ニテ即チ
一百二十「ユツキイ」或ハ一千四百四十「デソムス」ニ均シク即二升四合二

勺四九ニ當ル「マツサアデブ」ハ二十四「マデガス」ニシテ即五升五合六勺
〇五ニ當ル又「キユバ」ヲ以テ酒氷ノ類ヲ量ル一「キユバ」ハ則五合五勺九
八六ニ當レリ

摩鹿加國

今國君

摩鹿加今主ムレイ、ハツサンハ國主シテ、ムレイ、モハメッドノ冢子ニシテ、
千八百三十一年生レ七十二年九月二十日、父ニ繼テ位ニ登ル

今主國人尊号ヲ上ツテ「ユミル、エル、メコン」(誠實ニ教ヲ信スルモノ、獨
裁主)トイフ、「エリギス」又云「ホ」朝ノ第十六主ナリ、「エリギス」ノ大祖、ムレイ
アツシメッドハ、豫言者モハメットノ子孫ナリ、一千六百年ノ後、位ニ登
レリ此朝ノ最モ有名ナル主ヲ、ムレイ、シヤ、モハメッドトイフ、在位一千七百
五十七年ヨリ八十九年ニ至ル、此時ニ當リ、國家無事ニメ、民太平ヲ謳歌
セリ、一千七百八十九年、帝死シ位ヲ争フモノアリ、國內亂レ空位五年ニ
シ、今主ノ曾祖、ムレイ、ソリマン君位ニ登レリ、ムレイ、ソリマン、在位一千
七百九十四年ヨリ一千八百二十二年ニ至ル、ムレイ、アブシルラアメン
之ニ繼キ、在位一千八百二十二年ヨリ、五十九年ニ至ル其嗣ヲシテ、ムレ

イ、モハメツドトス、在位一千八百五十九年ヨリ七十三年ニ至ル其嗣ヲ今主トス、

此國君位世襲ニシテ、土耳其帝國ノ法ニ從ヒ國君死スレハ其親族ノ長者之ニ繼テ位ニ登レリ、然レモ時ニ其法ヲ守ラザルコトアリ、先主シテ、ムレイ、モハメツド死セシキ、ソノ弟二人アリシトイヘモ、家子今主之ヲ越テ位ニ登レリ、

政体及法教

「サルタチイト」即摩鹿加帝國ノ政体ハ、立君獨裁ニシテ、民法教法モ皆國君ノ意ニ從ツテ成レリ、國君ヲ仰ヒテ國家ノ王、法教ノ長、人民生命家産ノ主ト做ス、其法教ノ長タルヤ國君一人權威ヲ專ニシ、他ニ比敵スルモノナク、土耳其及ヒ他ノ同々教ノ如ク「シユエク、ウル、イスラム」同々教ヲ奉ル統管セル講道師「コロオン」ヲ以テ君權ヲ限ルコトナシ、君主ノ國政ヲ行フ、宰輔ノ官ヲ置カズ、常ニ親近嬖幸ノ臣ト國政ヲ議定ス、其長ヲムラ、ユルヲセ

ラド〔内宰〕トイフ、詔命ヲ出シ、貢賦ヲ收ムルコト皆兵威ヲ以テ之ヲ強フ貢賦各年二百五十萬圓軍八千人アリ、ソノ五千人ヲ親衛ノ兵ト做ス、半ハ步兵ニシテ、半ハ騎隊ナリ、全國二十八郡ニ分テ、軍賦治理ノ爲メニ便ス、廣狹均一ナラズ、大ナルモノハ甚タ廣ク、小ナルモノハタ、一邑ニ限レリ、每郡カイド〔郡牧〕アリ、郡事ヲ專斷シ、兼テ郡兵ヲ總督ス、然レモ國君一詔ヲ下シテ、職ヲ免シ死ニ處スルコトヲ得ルナリ、鎮臺二十四府アリ、其最モ大ナルモノヲアザメル、マゼガン、サリシ、ニイラ、タル、ゲルト、トイフ、國君及ヒ國民、同々教ヲ奉ズトイヘモ、其派、土耳其、波斯、及ヒ他ノ同々教ヲ奉スル國ト異ニシテ、バツカリイノ註釋セル「コロチン」ヲ用ヒテ定本ト做ス、其原本國君ノ宮殿ニ藏シ、軍事アレハ奉メ陣ノ中央ニ置キ、國旗トス、人民深ク法教ノ惑ニ汚染シ、甚タ不學無術ニシ、印刷ノ術未ダ行ワレズ、用ユルトコロノ「コロオン」及ヒソノ註本、皆模寫セルモノニシテ、法教師ノ賤シキモノ之ヲ業トセリ

面積人口及貿易

此國南ハサハラニ面シ水草遷徙ノ民アリテ時ニ來リ侵シ時ニ棄テ去ルヲ以テ經界正算スルコト得ズ近年ノ検査ニヨルニ其畧有セシトコロノサハラノ地ヲ併セテ全面積凡三萬六千六百一十七方里ナリ其人ロチ算スルニ其數二百五十萬口ヨリ八百萬口ニ至リ一ナラス然レモ鄰國アルツリアノ人口ノ疎密ヨリ準チ取レハ蓋シ二百七十五萬口チ正シトス其三分ノ二ハ「ムウルス」族ニシテ其他ハ「ベドイン、アラブス」猶太人三十四萬口及ヒ「^{ニッロ}崑崙奴ト倣ス西教徒甚タ少ク五百人ニコヘズ内

部ノ地方歐人未タ至ラザル所多シ

外國ノ貿易甚タ盛ナラズトイヘモ一千八百五十六年英國ト通商ノ約ヲ結ビシヨリ商事大ニ進歩ヲナセリ一千八百四十五年ヨリ五十五年ニ至ルマテ十一年間輸入平均歲額、^{タン}ギイルス駐劄ノ英國公使記スル所ニヨルニ、一百五十八萬八千五百四十五圓ニシテ其一百二十萬四千

五百五十圓ハ英國及ヒ「^ギブラタル」ヨリノ輸入ナリ全年間輸出歲額、平均二百〇〇萬四千三百六十五圓其一百〇一萬五千九百四十圓ハ英國及ヒ「^ギブラタル」ヘ輸出セリ、一千八百六十一年ヨリ七十一年ニ至ルマテ十一年間平均歲額輸入四百〇五萬九千〇二十五圓其三百二十八萬二千二百一十五圓ハ英國及ヒ「^ギブラタル」ヨリ輸入シ平均輸出歲額、三百八十三萬八千七百〇五圓ニシテ其二百三十四萬七千七百六十六圓ハ英國及ヒ「^ギブラタル」ヘ輸出セシナリ、

今一千八百六十八年ヨリ七十二年ニ至ルマテ五年間英國ヘ輸出シ又其國產ヲ輸入セシ歲額ヲ示ス、

年 度	輸 出	輸 入
一千八百六十八年	一、六四六、四五〇圓	九七八、七四〇圓
同 六十九年	一、八二五、二七五	九六五、三二五
同 七十年	一、二九三、八〇〇	一、一四三、一九五

同	七十一年	二、〇九六、七八五	九九八、〇一五
同	七十二年	三、四二九、七〇〇	一、二七六、九三〇

一千八百七十二年英國へ輸出セシ物品ハ、雜穀、及ヒ綿羊毛ヲ最トス、雜穀價一百六十六萬二千三百六十五圓ニシテ蠶豆玉蜀黍ヲ多シトス、綿羊毛價六十二萬四千二百四十五圓、全年英國ヨリノ輸入品ハ製綿布多シトス其價一百一十六萬三千二百三十五圓ナリ、近年タンザイルス在住公使英國へ遺リリシ書ニ摩鹿加帝誤謬ノ見ヲ以テ、國內ニ禁メ、大小麥ヲ輸出セシメズトイヘリ

貨幣度量

貨幣

- 「フリユウ」 二十四「フリユウス」 零錢〇八毛
- 「フランキイル」 一錢九厘四毛
- 「ウオンス」 四「ブラキイルス」 七錢七厘七毛

「ミットクル」 一十「ウオンス」 七十七錢一厘
 五十四「フランキイルス」ハ西班牙ノ「ドルラル」即一圓ニ均シ、金貨ハ「ドナブルウシ」ニシテ十六圓ニ均シク、又半「ドオブルウシ」四分「ドオブルウシ」及ヒ二「ドルラルス」貨アリ、銀貨ハ「ドルラル」及ヒ半「ドルラル」、四分「ドルラル」ナリ、

度量

- 「ユキア」 六匁八分二〇八
- 「ロツタル」 一百「ロツタルス」 一百三十六匁一分九厘二
- 「キンタル」 一十三貫六百一十九匁二分
- 「トミン」 二寸三分四厘八八
- 「ダラア」 八「トミン」 一十八寸七分七厘二四
- 「ムツド」 七升七合〇三八八
- 「サア」 四「ムツド」 三斗〇八合一勺三五三